

取扱説明書(WEB)

全自動電気洗濯機

型番:TCW-80A01



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「[安全上の注意 P8](#)」を必ずお読みください。
- WEB マニュアルの使いかたは、「[WEB マニュアルについて P2](#)」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。

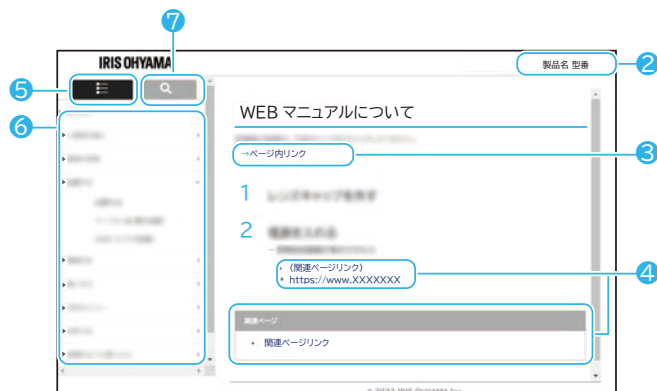
- ・Microsoft Edge ブラウザ(最新版)
- ・Google Chrome ブラウザ(最新版)

◆WEB マニュアルについて

■スマートフォン



■パソコン



① メニュー一覧/検索 切替ボタン(スマートフォンのみ)

☰ をタップするとメニュー一覧/検索画面が表示されます。

✕ を押すと元の画面に戻ります。

② 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

③ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

④ 関連ページリンク

選択すると、WEB サイトや WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

⑤ メニュー

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

⑥ メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

⑦ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

◆検索について

■スマートフォン



■パソコン



⑧ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑨ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft Edge は Microsoft Corporation の商標です。
- ・ Google Chrome は Google LLC の商標です。

もくじ

ご使用の前に..... 8

安全上の注意..... 8

使用上の注意..... 13

各部の名称..... 14

操作パネル..... 16

洗濯脱水槽..... 18

付属品..... 19

洗濯物について..... 21

取り扱いかた..... 23

洗濯前の準備..... 23

ドアスタンドについて..... 27

洗剤・柔軟剤自動投入機能について..... 28

漂白剤の入れかた..... 30

洗剤・柔軟剤の投入量を変えたいとき..... 31

基準量を設定する..... 32

初めて運転するとき..... 33

洗剤・柔軟剤を手動投入する場合は..... 35

洗濯..... 38

標準・お急ぎコース..... 39

おこのみコース..... 41

手洗いコース..... 43

毛布コース.....	45
デリケートコース.....	49
コースの設定を変更して洗濯する.....	52
タイマー予約設定.....	54
コース一覧.....	56
運転内容の変更.....	58
こだわり機能.....	60
ふろの残り湯を使用する.....	63
その他の機能.....	68
チャイルドロック・ふたロック.....	69

お手入れ..... 70

お手入れについて.....	70
糸くずフィルター.....	71
本体外側・自動投入タンク取り付け部.....	72
洗剤投入ケース・ふろ水ホース.....	73
槽洗浄.....	74
槽乾燥.....	75
自動洗剤投入タンク・経路.....	76

こんなときには..... 77

困ったときは.....	77
こんな表示が出たときは.....	85
保証とアフターサービス.....	87

仕様.....	88
商標.....	89
長期使用製品について.....	90
お問い合わせ.....	91

ご使用の前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [警告 P8](#)

→ [注意 P10](#)

図記号の意味

	注意を促す記号です。		禁止を示す記号です。		必ず行うことを示す記号です。
---	------------	---	------------	---	----------------



警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う

	- 電源プラグのほこりは定期的に取り ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。 - 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む ショートによる火災・感電の原因になります。 - 電源は交流 100V、定格 15A 以上のコンセントを単独で使う 火災の原因になります。
 プラグを抜く	お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く 感電・やけど・けがの原因になります。
 ぬれ手禁止	ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電・やけど・けがの原因になります。
	- 電源コードをたばねて通電しない 過熱してやけど・火災の原因になります。電源コードは、必ずのばして使用してください。 - 電源コードを傷付けない - 電源コードを引っ張らない 傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないで

	ください。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 - 洗濯機を電源プラグに押しつけない 据え付け時は、洗濯機で電源プラグを押しつけないように注意してください。 - 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、アイリスコール P91 (☎ 電話をかける)へお問い合わせください。
--	--

据え付けについて

	- 水まわり、浴室など湿気のある場所には絶対に据え付けない - ベランダ・庭など風雨にさらされる場所に据え付けない 火災の原因になります。
---	--

 接触禁止	回転中の洗濯・脱水槽に手などを入れない ゆるい回転でも、洗濯物が巻きついて大けがの原因になります。回転が完全に止まるまでは洗濯物や洗濯・脱水槽に絶対に触れないでください。
 水ぬれ禁止	本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない 火災・感電の原因になります。
 アースを接続	- アースを必ず取り付ける 感電・やけど・けがの原因になります。 - アース線は、ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しない 爆発・火災の原因になります。
	ふたが破損したり、脱水中にふたを開けたときに脱水槽が停止しないときは、直ちに使用を中止する 事故の原因になります。お買い上げの販売店またはアイリスコール P91 (☎ 電話をかける)へ修理を依頼してください。
 感電注意	雷が鳴りだしたら、洗濯機やコンセントに触れない 感電のおそれがあります。

 分解禁止	・ 分解・修理・改造をしない 火災・感電・けがの原因になります。修理技術者以外の方が修理を行うことは危険です。修理については、お買い上げの販売店またはアイリスコール P91 (☎ 電話をかける)にご相談ください。
	・ 子どもに洗濯・脱水槽の中をのぞかせない ・ 近くに子どもが乗りやすい台などを置かない ・ 子どもに使わせない 洗濯・脱水槽に落ちて、けがをしたりおぼれたりする原因になります。
 プラグを抜く	・ 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜く 発煙・火災・感電のおそれがあります。 〔異常の例〕 - 異常な音やにおいがする - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする - 運転中時々電源が切れる - 触れるとビリビリ電気を感じる ➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコール P91 (☎ 電話をかける)へお問い合わせください。

	注意 誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。
---	--

 プラグを抜く	・ 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。 ・ 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く 絶縁低下により、火災・感電の原因になります。
	・ 40℃以上のお湯を使用しない ・ 給湯器につながらない プラスチック部分が変形・破損し、感電や漏電、水もれの原因になります。

	・ 上に乗ったり、寄りかかったりしない ・ 重いものを載せない 転倒事故などの原因になります。
	・ スプレーをかけない(殺虫剤、整髪料、潤滑油など) ・ 引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナーなど)、可燃性のものを入れない 火災の原因になります。
 火気禁止	・ 可燃性のものや火のついたたばこ・線香などを入れたり近づけたりしない 火災の原因になります。
	・ 防水性のもの、水を通しにくいものは、洗濯・脱水しない 洗濯物の飛び出しや脱水時の異常振動により、けが・家財の損傷・洗濯物の損傷・水もれなどの原因になります。 部屋干しモードも使用しないでください。 防水性のもの・水を通しにくいもの 雨合羽・サウナスーツ・ウェットスーツ・おむつカバー・寝袋・スキーウェア・自動車などのカバー・防水シート・玄関マット・バスマット ・ 衣類を入れすぎない 運転中に衣類が洗濯・脱水槽から飛び出して、衣類が損傷したり、洗濯機の部品の破損の原因になります。
	・ 洗濯機の下に手や足などを入れない 回転部などに触れるとけがの原因になります。かさ上げ台などを使用すると、床面とのすき間が大きくなるのでご注意ください。
	・ 衣類の洗濯以外に使用しない ・ 業務用など家庭用以外に使用しない 本製品は家庭用の衣類用洗濯機として設計されています。業務用や衣類以外に使用すると、故障の原因になります。

据え付けについて

	・ キャスター付きの台など不安定な場所に据え付けない ・ 高いところに据え付けない 脱水時の振動で、転倒・落下・移動し、けがや周囲の家財の破損の原因になります。
---	---



- ・ 確実に排水できる場所に据え付ける
水もれにより、周囲の家財の汚損や、火災・感電の原因になります。



- ・ 給水ホースは確実に接続する
- ・ 運転前は、水栓を開けて、給水ホースの接続部から水がもれていないことを確認する
ねじなどがゆるんでいないか確認してください。ホースが外れると、水もれや事故の原因になります。
- ・ 運転後は水栓を閉じる
水もれの原因になります。

使用上の注意

- ・ 本体(特にふたや操作パネル)に洗剤や柔軟剤が付いたときは、すぐにしぼったタオルなどで拭き取ってください。
印字のはがれやプラスチック部分の傷み、金属部の腐食などの原因になります。特に濃縮液体洗剤がプラスチック部分に付くと、プラスチックが割れることがあります。
- ・ 洗剤は入れすぎないでください。
すすぎが不十分になったり、泡が飛んで周囲をぬらす原因になります。
- ・ 洗濯物を入れすぎないでください。
洗濯物の傷み、洗濯機の破損・故障の原因になります。
- ・ 使用後は万一の水もれを防止するために、水栓を閉めてください。
- ・ ラジオやテレビの近くに据え付けしないでください。
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。
- ・ スピーカーや IH 調理器(電磁調理器)など磁気の出る機器の近くには据え付けしないでください。
- ・ 洗濯機の上に磁気を帯びたものを載せないでください。
正常に動作しないことがあります。

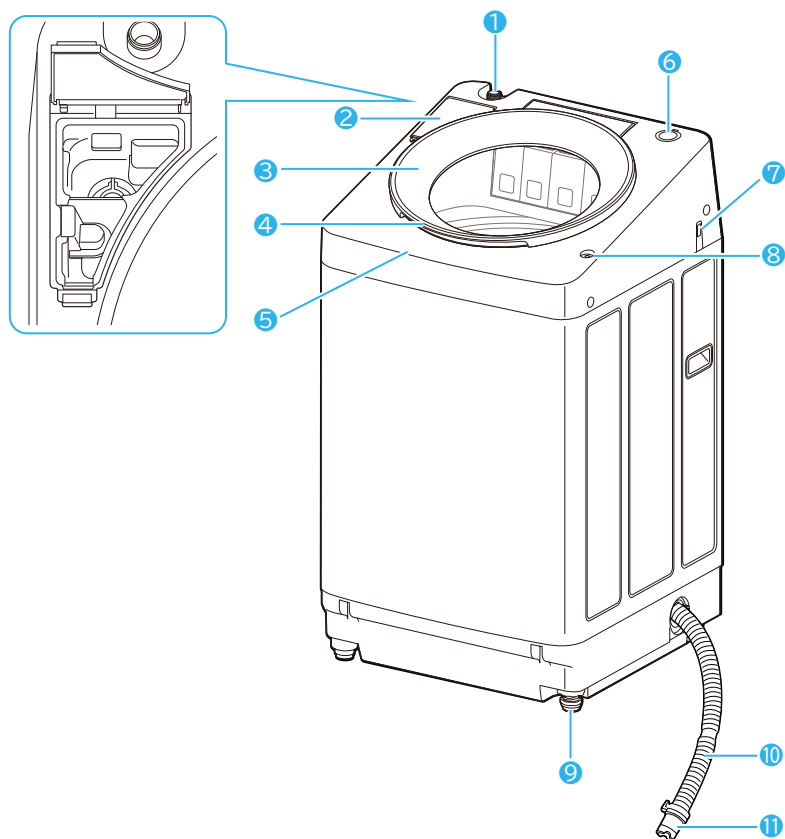
— 廃棄について

- ・ 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

子どもを含む、補助を必要とする方がこの機器を使用する場合は、安全管理を行う方の付き添いおよび指示のもとで行ってください。小さな子どもやペットが洗濯槽に誤って落下および作動させないでください。

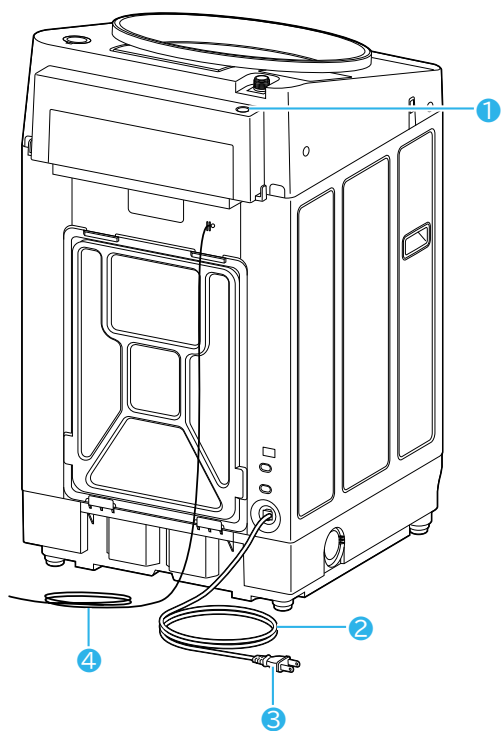
各部の名称

— 前面



- ① 給水口
- ② 洗剤投入ケース（粉末合成洗剤・粉末漂白剤・柔軟剤投入口）
- ③ ふた
- ④ ふた取っ手
- ⑤ 操作パネル
- ⑥ ふろ水給水口
- ⑦ 排水ホースかけ
- ⑧ 水準器
- ⑨ 調節脚
- ⑩ 排水ホース（付属品）
- ⑪ スリーブ

背面



① 乾燥機用排水口

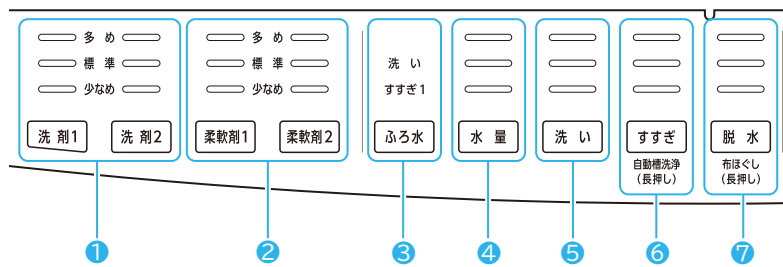
② 電源コード

③ 電源プラグ

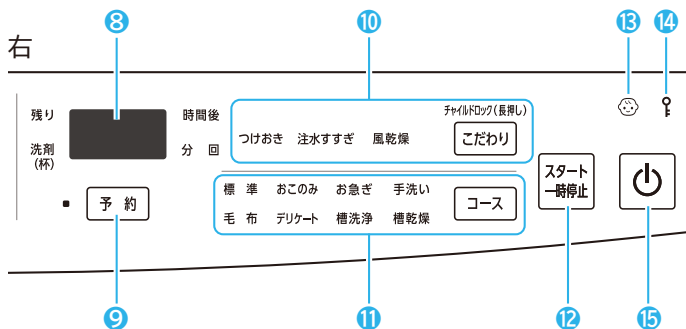
④ アース線

操作パネル

左



右



① 洗剤ボタン・ランプ

自動投入時の洗剤投入量を設定することができます。

② 柔軟剤ボタン・ランプ

自動投入時の柔軟剤投入量を設定することができます。

③ ふろ水ボタン

ふろ水を使用する行程を選びます。

④ 水量ボタン・ランプ

洗濯物の量やコースに合わせて、自動で水量が設定され、ランプが点灯します。

水量ボタンを押すと、手動で水量を変更することもできます。

⑤ 洗いボタン・ランプ

コースを選んだ後でボタンを押すと、洗いの時間を変更することができます。

⑥ すすぎボタン・ランプ

コースを選んだ後でボタンを押すと、すすぎの回数を変更することができます。

⑦ 脱水ボタン・ランプ

コースを選んだ後でボタンを押すと、脱水の時間を変更することができます。

⑧ 表示部

残り時間(目安)や予約時間、お知らせ表示(→[こんな表示が出たときは P85](#))などを表示します。

⑨ 予約ボタン

何時間後に運転終了させるかを選ぶことができます。

⑩ こだわりボタン・表示

つけおき、注水すぎ、風乾燥を選びます。

⑪ コースボタン・表示

洗濯のコースを選びます。

⑫ スタート／一時停止ボタン

洗濯を開始するとき、一時停止するときに押します。

一時停止すると、ふたロックが解除されます。

⑬ チャイルドロックランプ

チャイルドロックモードを入にすると点灯します。

⑭ ふたロックランプ

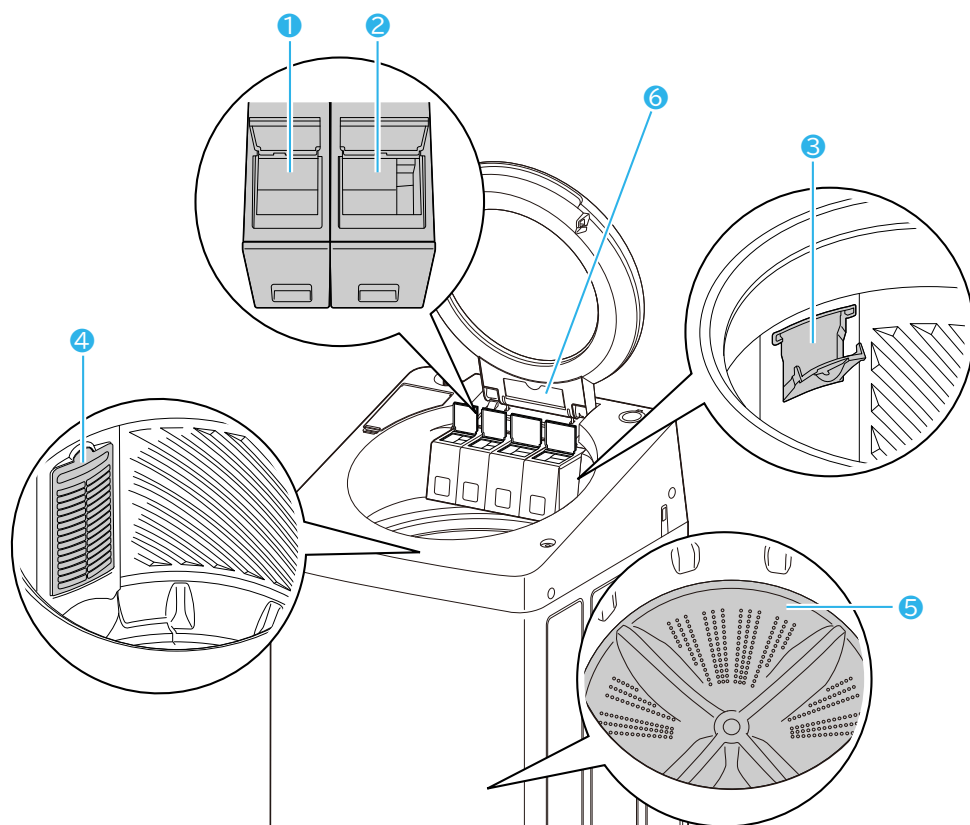
ふたがロックされているときに点灯します。

⑮ 電源ボタン

電源を入・切します。

運転終了後は電源が切れます。

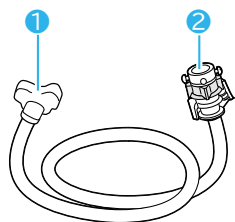
洗濯脱水槽



- ① 自動投入用液体洗剤タンク
- ② 自動投入用柔軟剤タンク
- ③ 液体洗剤・液体漂白剤投入口
- ④ 糸くずフィルター
- ⑤ パルセーター
- ⑥ ドアスタンド(→[ドアスタンドについて P27](#))

付属品

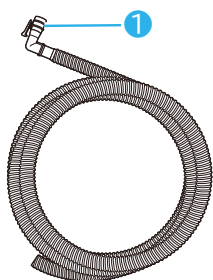
給水ホース(約 0.8 m)



① 給水ナット

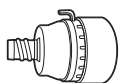
② 給水ホース継手

風呂水ホース(約 4 m)

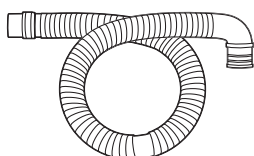


① 給水継手

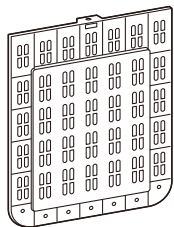
吸水口(風呂水用)



排水ホース(約 0.8 m)



保護カバー



M4 ねじ



排水ホースクリップ



洗濯物について

洗濯できないもの

洗濯物の縮み・形くずれ・変色・損傷・風合いの劣化などのおそれがあります。

- 以下の洗濯絵表示のあるもの

	家庭での水洗いはできない または洗濯処理はできない
	石油系ドライクリーニング

- 取り扱い絵表示や素材表示のないもの
- 皮革・毛皮・羽などが使われている製品
- 和服・和装小物
- ネクタイ・スーツ・コート
- レーヨン・キュプラおよびそれらの混紡が使われている製品
- 絹製品
- ベルベットなどのパイル地製品
- 強燃糸(強くよじった糸)を使用した製品(ウール・ちりめんなど)
- 毛 100%または毛足 10mm 以上の毛布やカーペットカバー
- くつ
- コーティング加工・樹脂加工・エンボス加工をした製品

厚手のタオル地の衣類や、柔道着などは、うまく脱水できないことがあります。単独での洗濯ではなく、複数枚での洗濯や、他の衣類と一緒に洗濯をしてください。

脱水できないもの

脱水時の異常振動などにより、衣類の傷みや洗濯機の破損の原因になります。

- 防水性製品(洗濯できる表示があっても洗わない)
- 裏面にゴムの付いているもの、毛足の長いもの、厚手のもの(玄関マット・ラグマット・敷物など)
- カーペット
- 座ぶとん・まくら・クッションなど
- ペットなどの毛が多量に付着したもの
- 市販の洗濯補助具(洗濯ボール・ごみ取りフィルターなど)

ー風乾燥ができないもの

洗濯物の縮み・しわつき・変色・損傷・風合いの劣化などのおそれがあります。

- ・ 以下の取り扱い絵表示のあるもの

	ドライクリーニング
	弱くしぼるのがよい
	つり干しがよい
	しぼってはいけない

- ・ ゴムやウレタンなどを使用した製品
- ・ わたやウレタンの入ったマット・ふとん・ぬいぐるみなど
- ・ ウールおよびウール混紡製品
- ・ 色落ち・色移りしやすいもの
- ・ しわがつきやすい製品

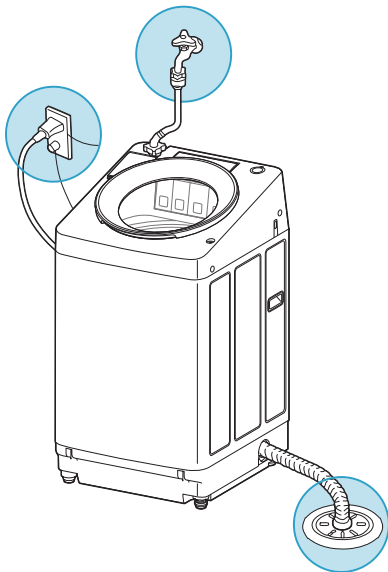
その他、洗濯・脱水できない製品は、風乾燥もできません。

取り扱いかた

洗濯前の準備

据え付けの確認

初めて使用するときは、据え付け状態の確認をしてください。また、定期的に、据え付け状態に異常がないか確認してください。



1

電源コード

- ・ 電源プラグがコンセントの奥までしっかり差し込まれているか
- ・ アースが接続されているか

排水ホース

- ・ 確実に排水口に取り付けられているか
- ・ 排水が止まらないように高さ 10cm 以内に収まっているか(据付説明書参照)
- ・ 排水ホースが脚などにはさまっていないか

給水ホース

- ・ 水栓(蛇口)の接続は、付属の給水ホースを使用して、給水ホース継手で接続しているか
- ・ 本体の接続は、給水ナットを最後まで確実に締めてあるか
- ・ 接続部分にゆるみやがたつきがないか
- ・ 水栓(蛇口)にさびは発生していないか

※給水栓は、ストッパー付きの給水栓をおすすめします。(据付説明書参照)

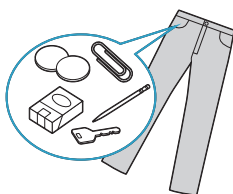
本体

- ・ 水平に設置されているか
- ・ がたつきはないか
- ・ 排水ホースや給水ホース、水栓(蛇口)を圧迫していないか

洗濯物を確認する

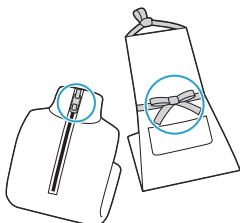
ポケットの中のもの(硬貨・ねじ・ヘアピン・くぎ・つまようじ・砂など)は取り除く

- ・ 洗濯物の傷みや排水経路のつまり・破れ、洗濯・脱水槽の破損の原因になります。



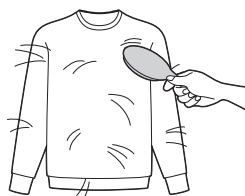
ひもなどは結ぶ
ファスナーは閉める
ボタンや面ファスナー(マジックテープ)はとめる

- ・ 洗濯物がすれたり、からまったりして、傷む原因になります。



髪の毛・動物の毛・泥・砂などはブラシで落とす

- ・ 排水経路がつまる原因になります。



起毛素材(コーデュロイなど)・毛玉のでやすいセーター・特殊印刷のあるTシャツなどは裏返す

- ・ 摩擦やかくはんなどで表面が傷みやすい製品は、裏返すか洗濯用ネットに入れてください。



洗濯物を分ける

色落ちしやすいもの・濃い色のものと、白いもの・色の薄いものを分ける

- ・色の濃いものは、洗濯物の目立たない部分で、白いタオルなどに洗剤液を含ませたものを押しつけ、色落ちしないか確認してください。
- ・色落ちするものは、色ごとに分けて洗ってください。

糸くずが出やすいものと、糸くずが目立つものを分ける

- ・タオルなどは、糸くずが出やすいので分けて洗ってください。
- ・コーデュロイや色の濃いものなど、糸くずが目立つものは、糸くずが出やすいものと分けるか、市販の糸くず防止ネットに入れて洗ってください。

デリケートな洗濯物は市販の洗濯用ネットに入れる

- ・レースの付いた製品・フリルや飾りボタンの付いた製品・ストッキングやタイツなどは洗濯用ネットに入れて洗ってください。
- ・ワイヤー入りブラジャーは、市販のブラジャー専用洗濯用ネットに入れて洗ってください。
- ・くつ下などの軽い洗濯物は、脱水時に飛ばされて洗濯・脱水槽と本体のすき間に入り、故障の原因になることがあります。軽い洗濯物は洗濯用ネットに入れて洗ってください。

洗濯物を入れる

- ・洗濯のコースによって、洗濯できる量が決まっています。次の表を目安に、最大量を超えないように入れてください。

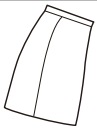
コース	用途	洗濯できる量
標準	ふだんの洗濯	8.0kg まで
おこのみ	おこのみで工程を設定する	8.0kg まで
お急ぎ	時間を短縮して洗濯する	7.0kg まで
手洗い	手洗いのように優しく洗濯する	2.0kg まで
毛布	毛布を洗濯する	3.0kg まで
デリケート	布傷みを抑えて洗濯する	3.0kg まで

※素材によって重さが異なるので、慣れないうちは少なめに入れてください。

※汚れ落ちや脱水のしぼり具合を良くするために、少なめの量で洗濯をおすすめします。

※ひもなどが出ている場合は、できるだけ結んでください。洗濯・脱水槽から飛び出て、衣類の損傷や洗濯機の故障の原因になります。

衣類の重さ(目安)

		
パジャマ上下 (綿) 約 500g	スカート (混紡) 約 400g	ワイシャツ (混紡) 約 200g
		
アンダーシャツ (綿) 約 130g	シーツ (綿) 約 500g	バスタオル (綿) 約 300g
		
タオル (綿) 約 70g	ブリーフ (綿) 約 50g	くつ下 (混紡) 約 50g

洗濯物の入れかた

重いもの・水に浮きやすいもの・洗濯用ネットに入れた洗濯物から先に入れる

- ・ 水に浮きやすい衣類の例
表地や裏地が化繊 100%のジャンパーなど
フリースなど化繊 100%、または混紡の衣類

洗濯物はできるだけ均一に入れ、よく押し込む

- ・ タオルケットやシーツ・洗濯用ネットに入れた洗濯物は、必ず他の洗濯物と一緒に洗ってください。洗濯物が 1 か所に固まるため、脱水時の振動が大きくなります。
- ・ 水に浮きやすいものだけのときは、給水後一旦運転を停止して、上から押さえ、洗剤液を十分にしみ込ませてください。
- ・ 上から押さえても洗剤液がしみ込まないものは、洗わないでください。

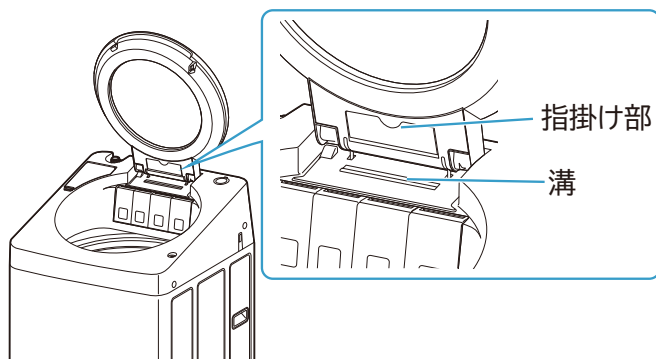
ドアスタンドについて

洗濯機のふたを半開きで保持したまま、衣類の出し入れができます。

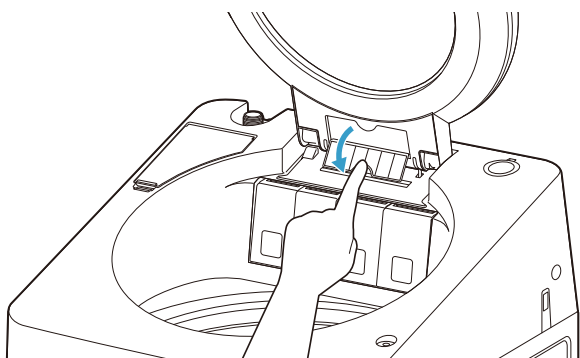
洗濯機の上に棚などがあって、ふたを全開にできないときに使用してください。

—ドアスタンドの使用方法

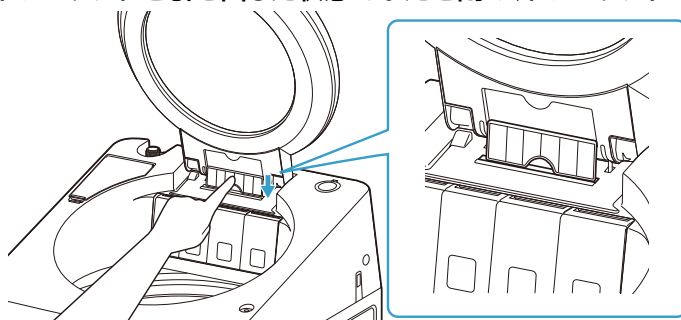
1. ふたを開ける



2. 指掛け部に指を引っ掛け、ドアスタンドを引き出す



3. ドアスタンドを引き出した状態でふたを閉め、ドアスタンドの先端を溝にはめる



※ドアスタンド使用時の全体高さは 133cm です。

※ドアスタンドの使用後、ふたを開けるとドアスタンドは自動で収納されます。

※ドアスタンドを使用中に無理にふたを閉めないでください。

洗剤・柔軟剤自動投入機能について

洗濯のたびに、使用する水の量に合わせて自動的に液体洗剤・柔軟剤を投入します。

設定を手動投入に切り替えなければ、自動で洗剤・柔軟剤を投入します。

お買い上げ時は、自動投入機能がオフになっています。

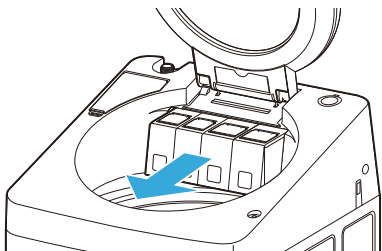
— 洗剤・柔軟剤を入れるときの注意点

○	使える洗剤・柔軟剤 液体洗剤、液体柔軟剤
×	使えない洗剤・柔軟剤 粉石けん、粉末合成洗剤、ジェルボール型洗剤、ビーズ状仕上げ剤

— 洗剤・柔軟剤の入れかた

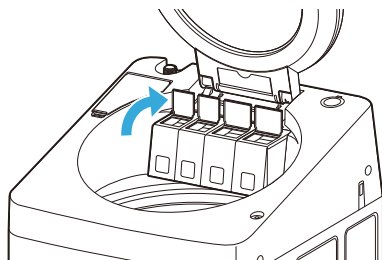
使用するタンクを引き出す

1

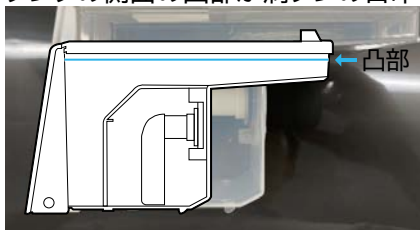


ふたを開けて、液体洗剤・柔軟剤を入れる

2



- ・ タンクの側面の凸部が満タンの目印です。



注意

- ・ こぼれてしまった場合は、すぐに清潔なタオルや布等で拭き取り、べたつきが気になる場合は水を含ませかたくしぼったタオル等で拭く
洗剤や柔軟剤がこぼれたまま放置すると、固まって汚れが取れなくなったり、故障の原因になります。

3 ふたを閉めて、タンクをセットする

4 タンクをセットした後、液体洗剤・柔軟剤を充填する(→[初めて運転するとき P33](#))

- ・ 洗剤・柔軟剤の残量が、タンクの窓から見えなくなったら補充のタイミングです。
- ・ タンクの中に洗剤や柔軟剤が残っている状態で、別の銘柄の洗剤・柔軟剤を追加しないでください。

—タンクに入れづらいときは

液体洗剤タンク・柔軟剤タンクは取り外しての補充も可能です。

その際、洗濯機本体との接続部から液だれすることがありますので、安定している机やテーブルなどの平らな場所に汚れてもいいタオルや布等を敷いて、その上に置いて作業してください。

※タンクを取り外してお手入れする場合は、[自動洗剤投入タンク・経路 P76](#) を参照してください。

漂白剤の入れかた

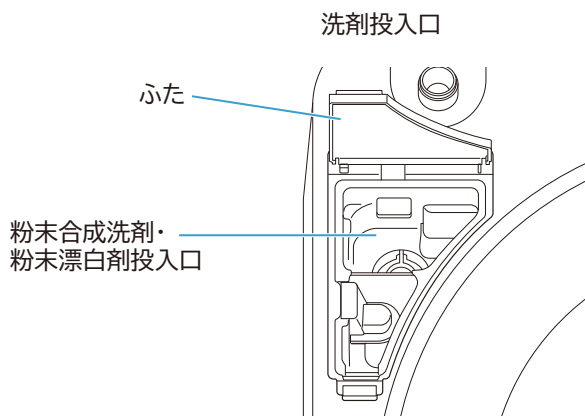
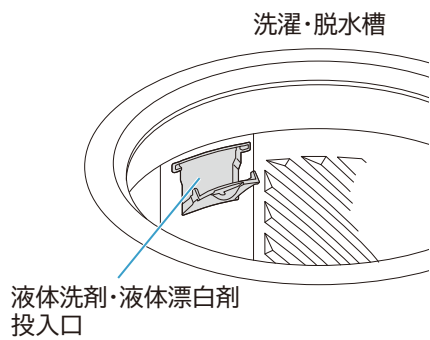
使用量は漂白剤の説明にしたがってください。

液体漂白剤

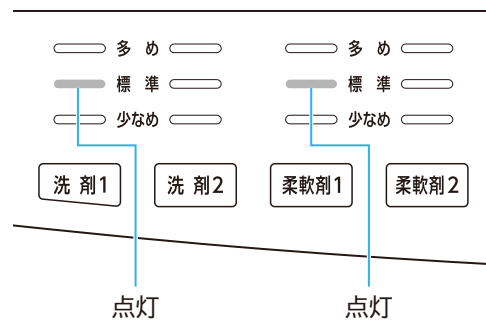
液体洗剤・液体漂白剤投入口に入れてください。

粉末漂白剤

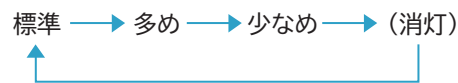
粉末合成洗剤・粉末漂白剤投入口に入れてください。



洗剤・柔軟剤の投入量を変えたいとき



1. 洗剤ボタン、柔軟剤ボタンを押すたびに点灯位置が切り替わります。



2. 洗剤ランプ、柔軟剤ランプともに消灯すると、手動投入に切り替わります。
(→洗剤・柔軟剤を手動投入する場合は P35)

・「手洗い」「槽洗浄」「槽乾燥」コースでは設定できません。

液体洗剤自動投入量(基準量 30mL 設定時目安)

水量	液体洗剤		
	少なめ	標準	多め
61L	51.9mL	61.0mL	70.2mL
53L	45.1mL	53.0mL	61.0mL
44L	37.4mL	44.0mL	50.6mL
36L	30.6mL	36.0mL	41.4mL
31L	26.4mL	31.0mL	35.7mL
26L	22.1mL	26.0mL	29.9mL

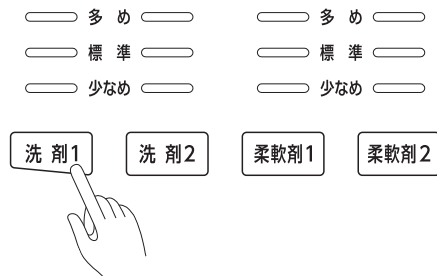
柔軟剤自動投入量(基準量 30mL 設定時目安)

水量	柔軟剤		
	少なめ	標準	多め
61L	51.9mL	61.0mL	70.2mL
53L	45.1mL	53.0mL	61.0mL
44L	37.4mL	44.0mL	50.6mL
36L	30.6mL	36.0mL	41.4mL
31L	26.4mL	31.0mL	35.7mL
26L	22.1mL	26.0mL	29.9mL

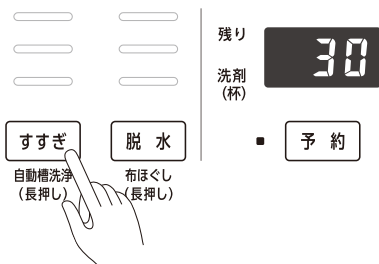
基準量を設定する

タンクに液体洗剤・柔軟剤を充填したら、洗剤の基準量を設定します。

1. 基準量を設定するタンクを選び、3 秒以上押します。



2. 基準量を設定します。



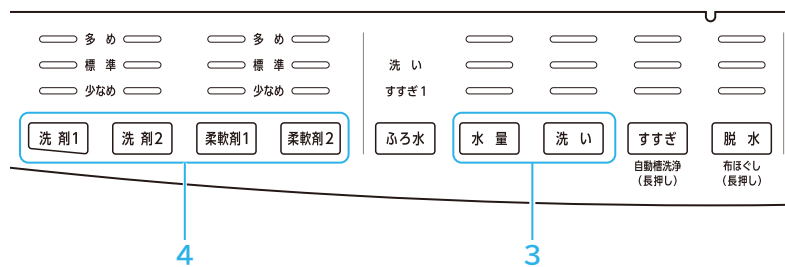
表示部は、**脱水**を押すと(+1)、**すぎ**を押すと(-1)で増減します。
※洗剤は 3～40mL、柔軟剤は 3～30mL の間で設定できます。(初期設定は 30mL)

3. **コース**を押して、設定完了します。

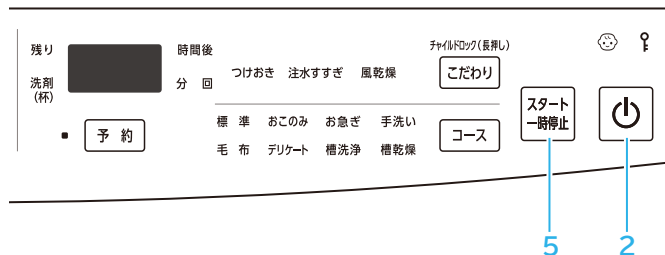
- ・液体洗剤、液体柔軟剤は自動投入で使えますが、粉石けん・粉末合成洗剤・ジェルボール型洗剤・ビーズ状仕上げ剤は使えません。

初めて運転するとき

左



右



以下のようにタンクが空になったときは、タンクに液体洗剤・柔軟剤を充填してください。

洗濯機内部に液体洗剤・柔軟剤が充填されます。

- ・ 初めて自動投入機能を使用して洗濯するとき
- ・ タンクの洗剤・柔軟剤を入れ替えるとき
- ・ タンク洗浄後や経路洗浄後

1 タンクに液体洗剤・柔軟剤を補充する(→[洗剤・柔軟剤自動投入機能について P28](#))

2 を押して電源を入れる

3 どのボタンも押されていない状態で、とを同時に 3 秒以上押す

- ・ 充填モードに入り、時間表示部に「F-d」と表示されます。

4 液体洗剤・柔軟剤を洗濯機内部に充填するタンクを選ぶ

- ・ , , , のいずれかを押します。

5 を押す

- ・ 液体洗剤または柔軟剤の充填を開始します。

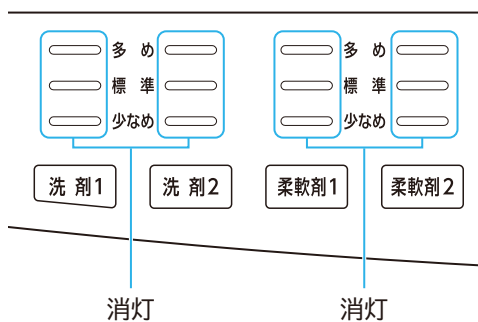
- 
- ・ 充填中はランプが点滅します。

- ・ 充填が完了すると、電源が切れます。
- ・ 充填中、槽内に洗剤や柔軟剤がたれる場合がありますが、故障ではありません。

洗剤・柔軟剤を手動投入する場合は

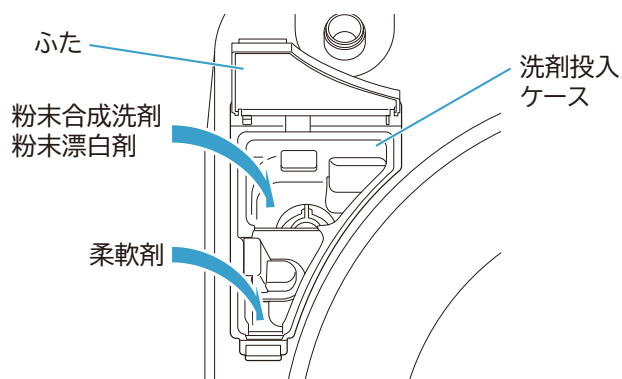
運転開始後に表示部に表示される洗剤量を目安に、洗剤・柔軟剤に付属している計量キャップ・計量スプーンで入れてください。

- ・ 手動投入するときは、各ボタンを押してランプを消灯させてください。



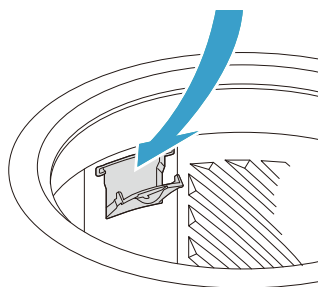
— 洗剤・柔軟剤の入れかた

粉末合成洗剤・粉末漂白剤・柔軟剤を入れる



- ・ 粉末合成洗剤は、入れすぎないでください。洗剤が固まって残ることがあります。
- ・ 運転終了後、洗剤投入ケースに少し水が残る場合がありますが、異常ではありません。

液体洗剤・液体漂白剤を入れる



- ・ 運転終了後、洗剤投入ケースに少し水が残る場合がありますが、異常ではありません。

粉石けんを入れる

- ・ 粉石けんは、約 30℃のぬるま湯約 5L をかき回しながら、少しずつ入れて洗剤液を作り、洗濯物の量検知後、約 20 秒間の待機時間内に、洗濯・脱水槽に入れてください。

洗剤・柔軟剤・漂白剤の目安量

→ [合成洗剤\(粉末\) P36](#)

→ [合成洗剤\(液体\) P36](#)

→ [合成洗剤\(液体中性\) P36](#)

→ [柔軟剤 P37](#)

→ [酸素系液体漂白剤 P37](#)

合成洗剤(粉末)

衣類の目安量	水量表示	洗剤量の表示	水 30L あたりの必要量	
			18g/30L	30g/30L
～約 8kg	61L	0.9 杯	37g	61g
～約 8kg	53L	0.8 杯	32g	53g
～約 5kg	44L	0.7 杯	26g	44g
～約 3kg	36L	0.6 杯	22g	36g
～約 1kg	31L	0.4 杯	19g	31g
～約 0.3kg	26L	0.3 杯	16g	26g

合成洗剤(液体)

衣類の目安量	水量表示	洗剤量の表示	水 30L あたりの必要量		
			10mL/30L	25mL/30L	30mL/30L
～約 8kg	61L	0.9 杯	20mL	51mL	61mL
～約 8kg	53L	0.8 杯	18mL	44mL	53mL
～約 5kg	44L	0.7 杯	15mL	37mL	44mL
～約 3kg	36L	0.6 杯	12mL	30mL	36mL
～約 1kg	31L	0.4 杯	10mL	26mL	31mL
～約 0.3kg	26L	0.3 杯	9mL	22mL	26mL

合成洗剤(液体中性)

衣類の目安量	水量表示	洗剤量の表示	水 30L あたりの必要量
			40mL/30L
～約 8kg	61L	0.9 杯	81mL
～約 8kg	53L	0.8 杯	71mL
～約 5kg	44L	0.7 杯	59mL
～約 3kg	36L	0.6 杯	48mL

～約 1kg	31L	0.4 杯	41mL
～約 0.3kg	26L	0.3 杯	35mL

柔軟剤

衣類の目安量	水量表示	洗剤量の表示	水 30L あたりの必要量		
			7mL／30L	10mL／30L	16mL／30L
～約 8kg	61L	0.9 杯	14mL	20mL	33mL
～約 8kg	53L	0.8 杯	12mL	18mL	28mL
～約 5kg	44L	0.7 杯	10mL	15mL	23mL
～約 3kg	36L	0.6 杯	8mL	12mL	19mL
～約 1kg	31L	0.4 杯	7mL	10mL	17mL
～約 0.3kg	26L	0.3 杯	6mL	9mL	14mL

酸素系液体漂白剤

衣類の目安量	水量表示	洗剤量の表示	水 30L あたりの必要量
			20mL／30L
～約 8kg	61L	0.9 杯	41mL
～約 8kg	53L	0.8 杯	35mL
～約 5kg	44L	0.7 杯	29mL
～約 3kg	36L	0.6 杯	24mL
～約 1kg	31L	0.4 杯	21mL
～約 0.3kg	26L	0.3 杯	17mL

- ・ お急ぎコースでは、すすぎ 1 回用洗剤を使用してください。
- ・ 毛布コースでは、液体洗剤を使用してください。
- ・ 手洗いコースでは、液体中性洗剤を使用してください。

洗濯

コースを選ぶ

ふだんの洗濯・時間を短縮して洗濯をする

→[標準・お急ぎコース P39](#)

おこのみの設定を記憶させる

→[おこのみコース P41](#)

優しく洗濯をする

→[手洗いコース P43](#)

毛布などを洗濯する

→[毛布コース P45](#)

布傷みを抑えて洗濯する

→[デリケートコース P49](#)

運転内容を変更して洗濯する

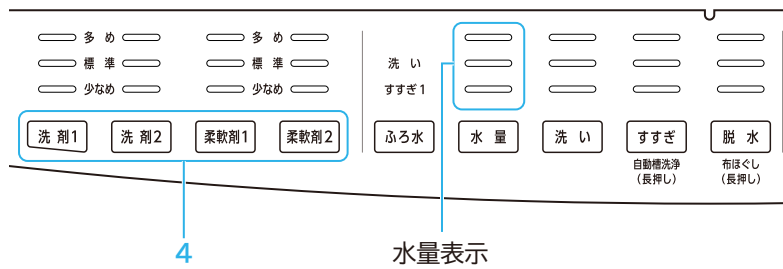
→[コースの設定を変更して洗濯する P52](#)

予約設定をする

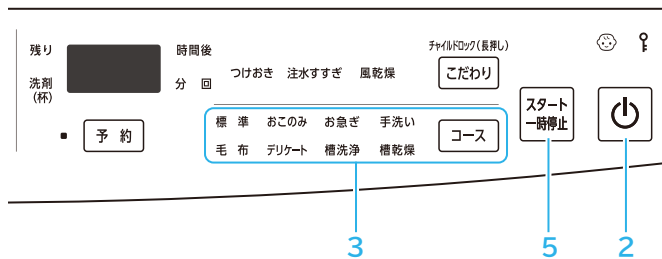
→[タイマー予約設定 P54](#)

標準・お急ぎコース

左

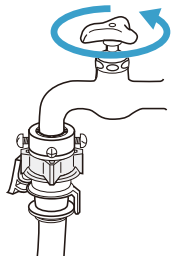


右



水栓を開け、洗濯物を入れる

1



2



を押して電源を入れる

3



でコースを選ぶ

4

自動投入を使用する場合は、洗剤・柔軟剤の投入量を選ぶ

- ・ **洗剤1**、**洗剤2**、**柔軟剤1**、**柔軟剤2**のいずれかを押すたびに変更されます。

5



を押す

- ・ 洗濯物の量を検知します。

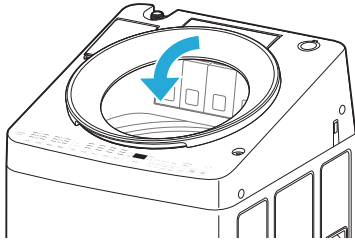
6

洗剤・柔軟剤を手動で投入する場合は、[洗剤・柔軟剤を手動投入する場合は P35](#) を参照する

ふたを閉める

- ・ 運転が始まります。

7



8 洗濯が終了したら、洗濯物を取り出す

9 糸くずフィルターを掃除する

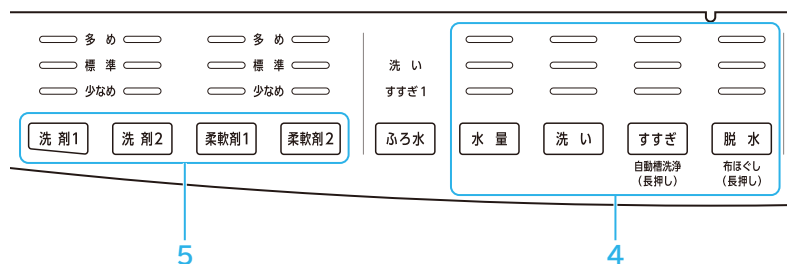
— 水量について

- ・ 軽い洗濯物(化繊の衣類・シーツなど)を入れたときは、水量が少なく設定されることがあります。
- ・ また、ぬれた衣類を入れると、水量が多く設定されることがあります。

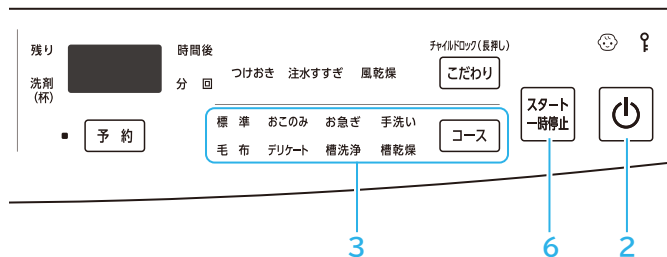
※水量を変更する場合は、[水量を変更する P58](#) を参照してください。

おこのみコース

左



右

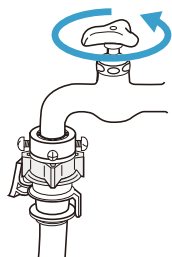


洗い時間・すすぎ回数・脱水時間を個別に設定して洗濯できる他、それぞれの行程単独での運転も可能です。

※コースによっては設定できない場合があります。

水栓を開け、洗濯物を入れる

1



2



を押して電源を入れる

3



でおこのみコースを選ぶ

水量・洗い時間・すすぎ回数・脱水時間を設定する

4

・水量



を押して設定します。(→[水量を変更する P58](#))

・洗い時間



を押して設定します。(→[洗い時間を変更する P58](#))

・すすぎ回数



を押して設定します。(→[すすぎ回数を変更する P59](#))

・ 脱水時間

脱水を押して設定します。(→[脱水時間を変更する P59](#))

5

自動投入を使用する場合は、洗剤・柔軟剤の投入量を選ぶ

- ・ **洗剤1**、**洗剤2**、**柔軟剤1**、**柔軟剤2**のいずれかを押すたびに変更されます。

スタート
一時停止

を押す

6

- ・ 洗濯物の量を検知します。
- ・ このとき運転内容を記憶します。
※水量と予約は記憶されません。

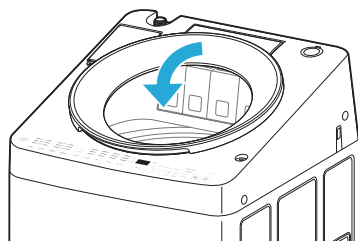
7

洗剤・柔軟剤を手動で投入する場合は、[洗剤・柔軟剤を手動投入する場合は P35](#) を参照する

ふたを閉める

- ・ 運転が始まります。

8



9

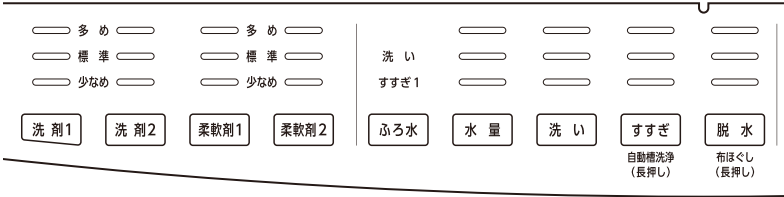
洗濯が終了したら、洗濯物を取り出す

10

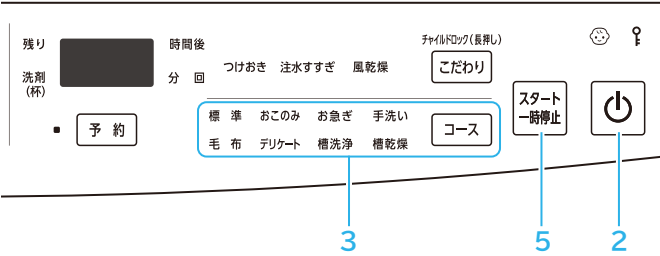
糸くずフィルターを掃除する

手洗いコース

左

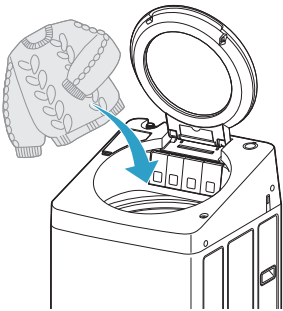


右



水栓を開け、洗濯物を入れる

1

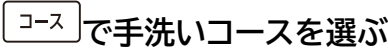


2



を押して電源を入れる

3



で手洗いコースを選ぶ

洗濯物の量に合わせて水量を設定する

4

- ・ 36L～53L の 3 段階で設定できます。(標準設定は 36L)
(→[水量を変更する P58](#))

5



を押す

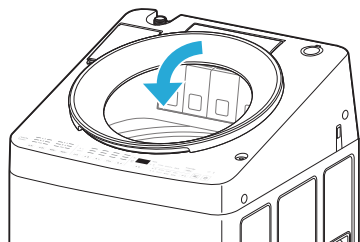
6

洗剤・柔軟剤を手動で投入する(→[洗剤・柔軟剤を手動投入する場合は P35](#))

ふたを閉める

- ・ 運転が始まります。

7



8 洗濯が終了したら、洗濯物を取り出す

9 糸くずフィルターを掃除する

ー洗濯物について

手洗いコースで洗濯できるもの

- ・  または  の表示があるもの
- ・ ウールのセーター、カーディガンなど
- ・ スラックス、スカート、学生服類
- ・ ブラウス、シャツ、ランジェリー類

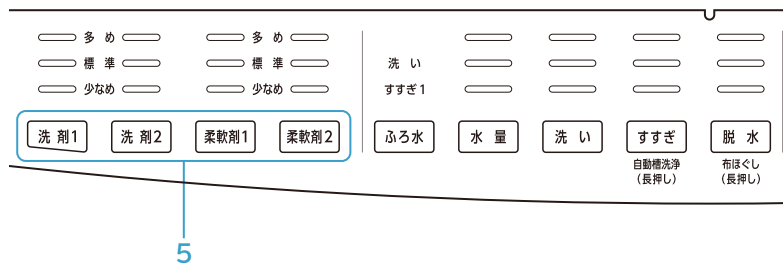
※上記で洗えないものがあります。

手洗いコースで洗濯できないもの

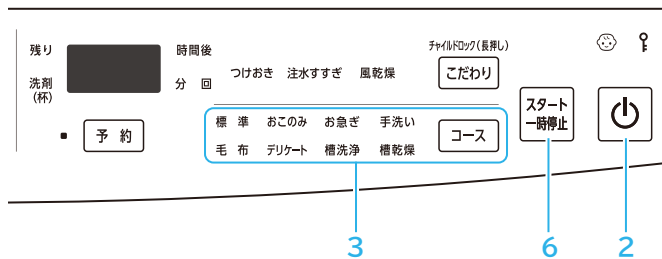
- ・ 水につけると、形くずれ・縮み・風合いの低下を起こしやすいもの
- ・ 皮革製品、または皮革・羽・毛皮などの飾りのあるもの
- ・ シルク・レーヨン(ポリノジックを含む)・キュプラおよびその混紡品
(裏地に使われているものでも洗わないでください。)
- ・ スーツ・ジャケット・コート・ネクタイなど、形くずれしやすいもの
- ・ コーティング・樹脂加工(接着剤を使用したもの)・エンボス加工・しわ加工がほどこされたもの

毛布コース

左

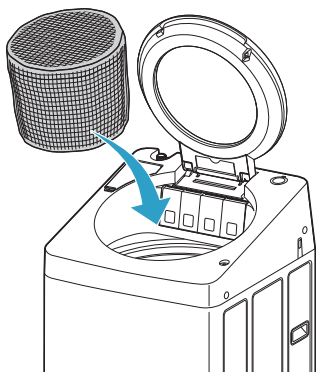


右



水栓を開け、洗濯物を入れる

1



2



を押して電源を入れる

3



で毛布コースを選ぶ

4

洗濯物の量に合わせて水量を設定する

- ・ 53L、61L の 2 段階で設定できます。(標準設定は 53L)
(→ [水量を変更する P58](#))

5

自動投入を使用する場合は、洗剤・柔軟剤の投入量を選ぶ

- ・ **洗剤1**、**洗剤2**、**柔軟剤1**、**柔軟剤2** のいずれかを押すたびに変更されます。

6

スタート
一時停止

を押す

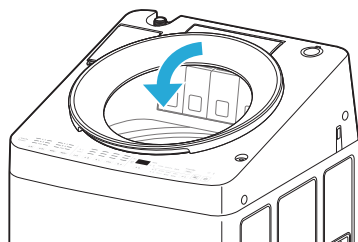
7

洗剤・柔軟剤を手動で投入する場合は、[洗剤・柔軟剤を手動投入する場合は P35](#) を参照する

ふたを閉める

- ・ 運転が始まります。

8



9

洗濯が終了したら、洗濯物を取り出す

10

糸くずフィルターを掃除する

ー洗濯物について

毛布コースで洗濯できるもの

- ・ または の表示がある毛布
 または の表示がある毛布
 大きさ:140×200cm まで
- ・ カーペットカバー
- ・ ベッドパッド
- ・ カーテン

毛布コースで洗濯できないもの

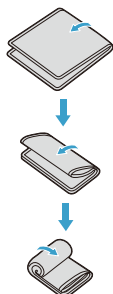
- ・ 毛 100%の毛布・カーペットカバー
- ・ 防水性のあるもの
- ・ 化繊以外の詰め物がされているふとんなど
- ・ 電気毛布・電気マット

※洗える電気毛布は電気毛布の取扱説明書にしたがってください。

—毛布の入れかた

1. 折りたたむ

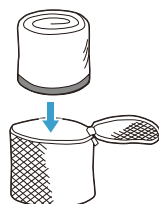
- ・ 折りたたむ前に、ごみや糸くずを取り除いてください。
- ・ 長いほうを四つまたは八つに折り、短いほうに巻いてください。できるだけ高さを低くするように折ってください。(毛布洗い用の洗濯ネットに入れるため)



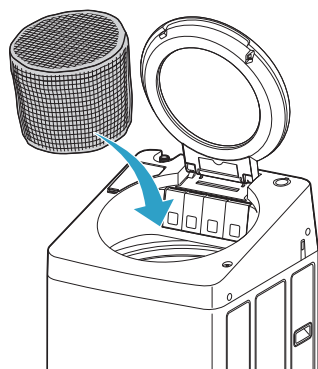
- ・ マイヤー毛布以外はゆるめに巻いてください。

2. 洗濯用ネットに入れる

- ・ 必ず毛布洗い用ネットに入れて洗濯してください。
- ・ 毛布洗い用ネットは直径 46cm 以上のものを使用してください。
- ・ 縁のあるほうを下になるように毛布洗い用ネット入れ、ファスナーを閉めてください。



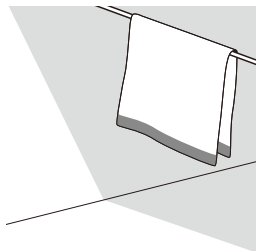
- ・ ファスナーを上側にして、洗濯脱水槽に入れてください。



—毛布の干しかた

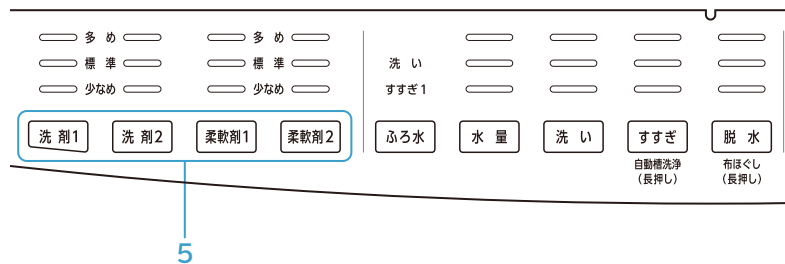
- ・ 洗濯物を取り出すときは、ファスナーを開けて、先に毛布を取り出してください。

- 風通しのよい直射日光の当たらないところで乾かしてください。

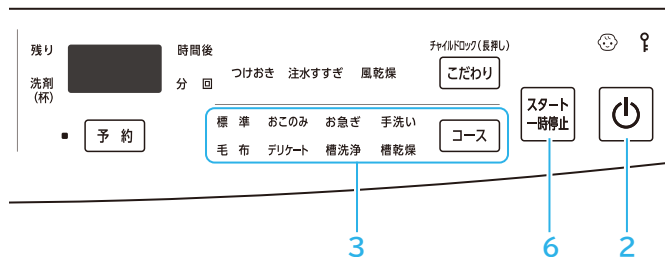


デリケートコース

左

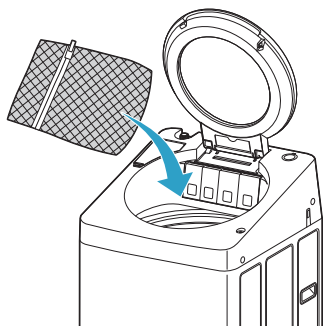


右



水栓を開け、洗濯物を入れる

1



2



を押して電源を入れる

3



でデリケートコースを選ぶ

洗濯物の量に合わせて水量を設定する

4

- 36L～53Lの3段階で設定できます。(標準設定は36L)
(→[水量を変更する P58](#))

自動投入を使用する場合は、洗剤・柔軟剤の投入量を選ぶ

5

- 洗剤1、洗剤2、柔軟剤1、柔軟剤2のいずれかを押すたびに変更されます。

6

スタート
一時停止

を押す

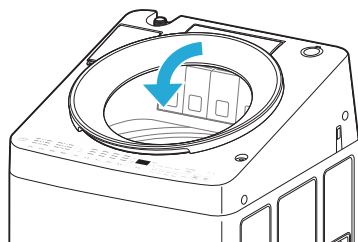
7

洗剤・柔軟剤を手動で投入する場合は、[洗剤・柔軟剤を手動投入する場合は P35](#) を参照する

ふたを閉める

- ・ 運転が始まります。

8



9

洗濯が終了したら、洗濯物を取り出す

10 糸くずフィルターを掃除する

ー洗濯物について

デリケートコースで洗濯できるもの

- ・   の表示があるもの

デリケートコースで洗濯できないもの

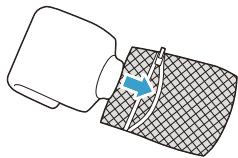
- ・  または  の表示があるもの
- ・ ウールのセーター、カーディガンなど
- ・ スラックス、スカート、学生服類
- ・ ブラウス、シャツ、ランジェリー類

ー洗濯物の入れかた

1. デリケートな衣類は 洗濯用ネットに入れる

- ・ 1 枚ずつ、目の粗い市販の洗濯用ネットに入れてください。

- ・衣類は裏返して、えり・そでなど汚れたところが表に出るようにしてください。

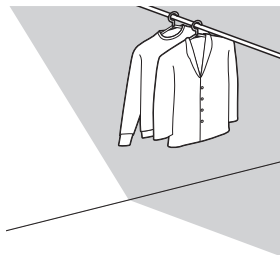


2. 平らになるように重ねて入れる

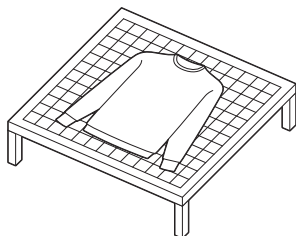
- ・ネットに入れたセーターなどは、汚れているほうを下にしてください。
- ・洗濯用ネットを使用する場合は、他の衣類も入れてください。洗濯用ネットの衣類だけだと衣類が1か所に片寄るため、脱水時の振動が大きくなります。

—洗濯物の干しかた

- ・洗濯物は早めに取り出して、しわをのばすように広げ、風通しのよい直射日光の当たらないところで乾かしてください。

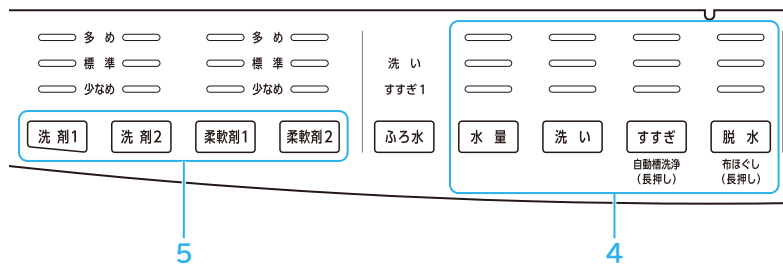


- ・セーターなどは平干ししてください。

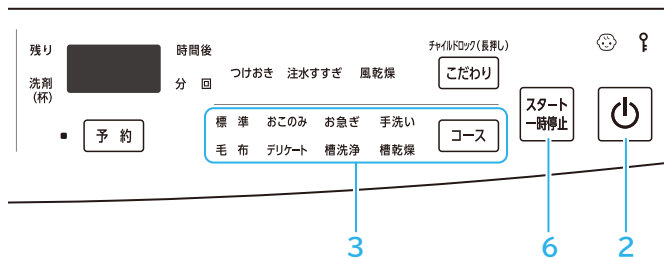


コースの設定を変更して洗濯する

左



右

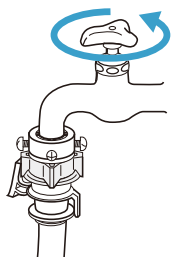


洗い時間・すすぎ回数・脱水時間を個別に設定して洗濯できる他、それぞれの行程単独での運転も可能です。

※コースによっては設定できない場合があります。

水栓を開け、洗濯物を入れる

1



2



を押して電源を入れる

3



でコースを選ぶ

必要に応じて水量・洗い時間・すすぎ回数・脱水時間を設定する

4

・水量



を押して設定します。(→[水量を変更する P58](#))

・洗い時間



を押して設定します。(→[洗い時間を変更する P58](#))

・すすぎ回数



を押して設定します。(→[すすぎ回数を変更する P59](#))

- ・ 脱水時間

脱水を押して設定します。(→[脱水時間を変更する P59](#))

5

自動投入を使用する場合は、洗剤・柔軟剤の投入量を選ぶ

- ・ **洗剤1**、**洗剤2**、**柔軟剤1**、**柔軟剤2**のいずれかを押すたびに変更されます。

6

**スタート
一時停止**を押す

- ・ 水量が設定されていない場合、洗濯物の量を検知します。

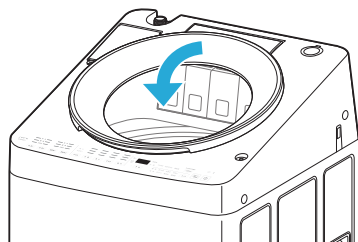
7

洗剤・柔軟剤を手動で投入する場合は、[洗剤・柔軟剤を手動投入する場合は P35](#) を参照する

ふたを閉める

- ・ 運転が始まります。

8



9

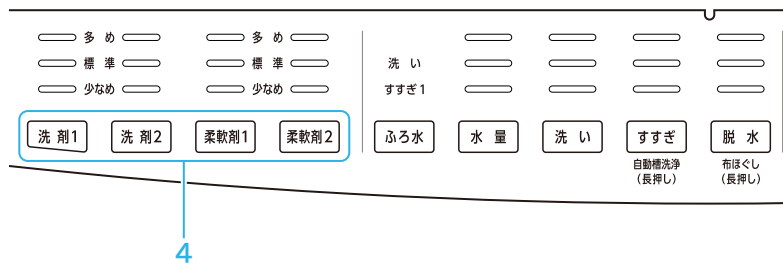
洗濯が終了したら、洗濯物を取り出す

10

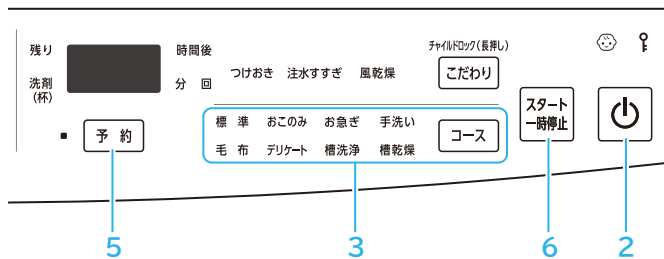
糸くずフィルターを掃除する

タイマー予約設定

左

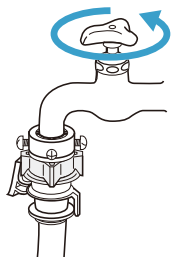


右



水栓を開け、洗濯物を入れる

1



2



を押して電源を入れる

3



でコースを選ぶ

4

自動投入を使用する場合は、洗剤・柔軟剤の投入量を選ぶ

- ・ 洗剤1、洗剤2、柔軟剤1、柔軟剤2のいずれかを押すたびに変更されます。

5



を押して、洗濯の終了時間を設定する

- ・ 2～24 時間後までを 1 時間ごとに設定できます。
- ・ コースの最低運転時間以下には設定できません。
- ・ 手洗い、槽洗浄、槽乾燥コースでは設定できません。

6

スタート
一時停止

を押す

- ・ 水量が設定されていない場合、洗濯物の量を検知します。

7

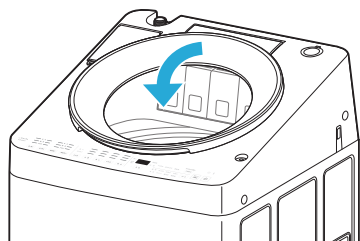
洗剤・柔軟剤を手動で投入する場合は、[洗剤・柔軟剤を手動投入する場合は P35](#) を参照する

ふたを閉める

- ・ ふたを閉めると、予約時間が表示され、予約ランプが点滅します。

予約を取り消すには、を押して、電源を切にしてください。
予約を変更するには、電源を入れ直して設定し直してください。

8



9

洗濯が終了したら、洗濯物を取り出す

10

糸くずフィルターを掃除する

コース一覧

コース	水量	洗い	すすぎ	脱水	所要時間 ※1
標準	26～61L ※2	6 分	2 回 ※5	7 分	40 分 ※6
おこのみ	26～61L ※3	※4	※4	※4	※4 ※6
お急ぎ	26～61L	3 分	1 回	4 分	29 分 ※6
手洗い	36～53L	15 分	2 回 ※5	1 分	50 分
毛布	53～61L	9 分	2 回(注水)	12 分	58 分
デリケート	36～53L	6 分	2 回 ※5	1 分	41 分
槽洗浄	53L	60 分	3 回(注水)	5 分	1 時間 51 分
槽乾燥	-	-	-	-	30 分

※1 所要時間は水量によって変化します。

※2 最高水量(61L)は手動でのみ設定できます。

※3 水位は記憶されません。

※4 おこのみコースで記憶された設定内容に基づきます。

※5 標準、おこのみコースは 1 回目:シャワーすすぎ 2 回目:ためすすぎ を行います。

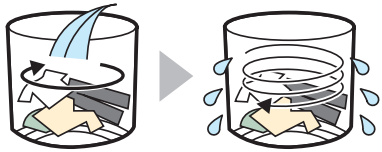
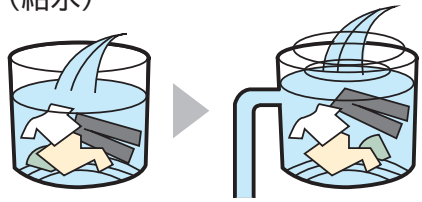
手洗い、デリケートコースは 1 回目:ためすすぎ 2 回目:ためすすぎ を行います。

すすぎの種類

すすぎは 3 種類あります。

「シャワーすすぎ」と「ためすすぎ」は、あらかじめ設定されているので選べません。

「注水すすぎ」は1～3回とも選べます。

シャワーすすぎ		洗濯脱水槽をゆっくり回転させながらすすぎます。 (洗剤分を含んだ水を排水するので水は指定水量までたまりません。)
注水すすぎ	(給水) 	指定水量まで水をため、給水しながらすすぎます。 (水はあふれません。)
ためすすぎ		水をためてすすぎます。

※6 脱水後布ほぐし機能が設定されている場合、所要時間は 1 分長くなります。

標準・おこのみ・お急ぎコースの水量

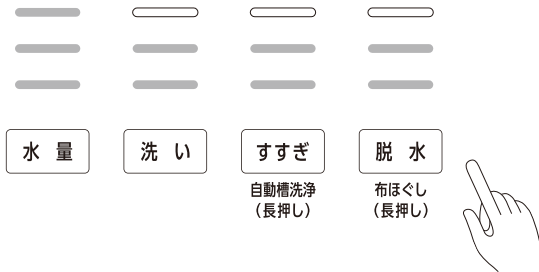
点灯:  消灯: 

	低水位		中水位		高水位	
LED 表示						
						
						
	水 量		水 量		水 量	
衣類量(kg)	0.3	1	3	5	8	8(手動設定)
設定水量(L)	26	31	36	44	53	61
設定洗剤量(杯)	0.3	0.4	0.6	0.7	0.8	0.9

運転内容の変更

コースを選んだ後、各ボタンを押すと運転内容を変更することができます。

- ・ コースによって設定できる内容が異なります。また、変更できないコースもあります。



→ [水量を変更する P58](#)

→ [洗い時間を変更する P58](#)

→ [すすぎ回数を変更する P59](#)

→ [脱水時間を変更する P59](#)

- ・ 設定後、を押すと設定した内容で運転を開始します。

— 水量を変更する

6 段階で水量(26～61L)を設定できます。設定した水量は画面に表示されます。



53L

(例: 水量 53L)

- ・ 最高水量(61L)は、手動でのみ設定できます。

— 洗い時間を変更する

洗い時間(0～15 分)を 1 分単位で設定できます。設定時間は画面に表示されます。



(例: 洗い 7 分)

- ・ 0 分に設定時はランプが消灯します。

—すすぎ回数を変更する

回数(0～3 回)を設定できます。回数は画面に表示されます。



(例: すすぎ 2 回)

- ・ 0 回に設定時はランプが消灯します。

—脱水時間を変更する

脱水時間(0～12 分)を 1 分単位で設定できます。設定時間は画面に表示されます。



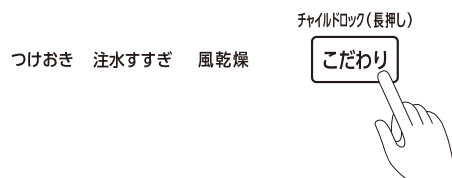
(例: 脱水 5 分)

- ・ 0 分に設定時はランプが消灯します。

こだわり機能

こだわりを押すことでこだわり機能を設定できます。

- ・ コースによって設定できる内容が異なります。また、設定できないコースもあります。



汚れが気になるときは

→ [つけおき P61](#)

念入りにすすぎたいときは

→ [注水すすぎ P61](#)

化繊の乾燥や部屋干し時間を短縮したいときは

→ [風乾燥 P61](#)

—つけおき

汚れの多いものを洗濯するときに使用します。

洗濯開始前に 30 分のつけおき動作を行います。動作中はつけおきのランプが点滅し、終了するとランプが消灯し、洗いの行程に移ります。

- 使用できるコース:「標準」「おこのみ」「毛布」「デリケート」
※洗い行程がない場合は設定できません。

—注水すすぎ

たっぷりの水で念入りにすすぎます。

通常の水量に加えて、水を加えながらすすぎを行います。

- 使用できるコース:「標準」「おこのみ」「お急ぎ」「手洗い」「デリケート」
※すすぎ行程がない場合は設定できません。
※毛布コースと槽洗浄コースは注水すすぎ設定の切り替えはできません。

—風乾燥

洗濯・脱水槽を回転させることで衣類の水分を飛ばします。

風乾燥の時間を 3 時間と 1 時間とで切り替えることで、用途によって使用できます。

3 時間設定時:化繊 2kg までを乾燥します。

1 時間設定時:部屋干しの時間を短縮します。

- 使用できるコース:「標準」「おこのみ」「お急ぎ」
※脱水行程がない場合は設定できません。

時間の切り替え



を押して電源を入れた後、を 3 秒以上押す

- 3 秒以上押すたびに設定が切り替わります。(初期設定は 3 時間)



各コースで設定できるこだわり機能一覧

設定可:○ 設定不可:×

コース	こだわり機能		
	つけおき (+30 分)	注水すすぎ	風乾燥 (3 時間/1 時間)※1
標準	○	○	○
おこのみ	○	○	○
お急ぎ	×	○	○
手洗い	×	○	×
毛布	○	固定※2	×
デリケート	○	○	×
槽洗浄	×	固定※2	×
槽乾燥	×	×	×

※1 乾燥時間の切り替えに関して (→[風乾燥 P61](#))

※2 毛布コースと槽洗浄コースは注水すすぎのみの設定で切り替えはできません。

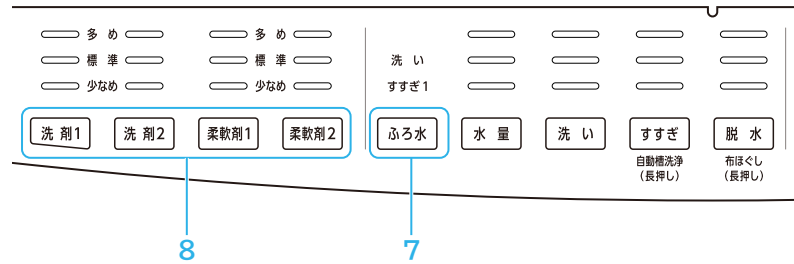
※つけおき機能は、洗い行程がない場合は設定できません。

※注水すすぎ機能は、すすぎ行程がない場合は設定できません。

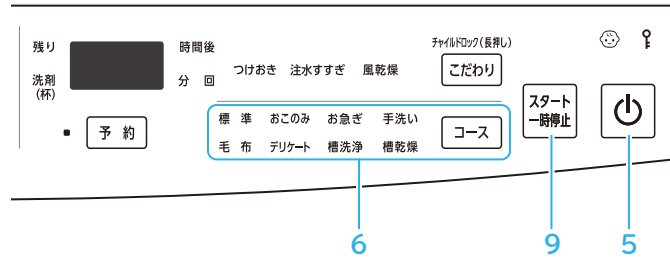
※風乾燥機能は、脱水行程がない場合は設定できません。

ふろの残り湯を使用する

左



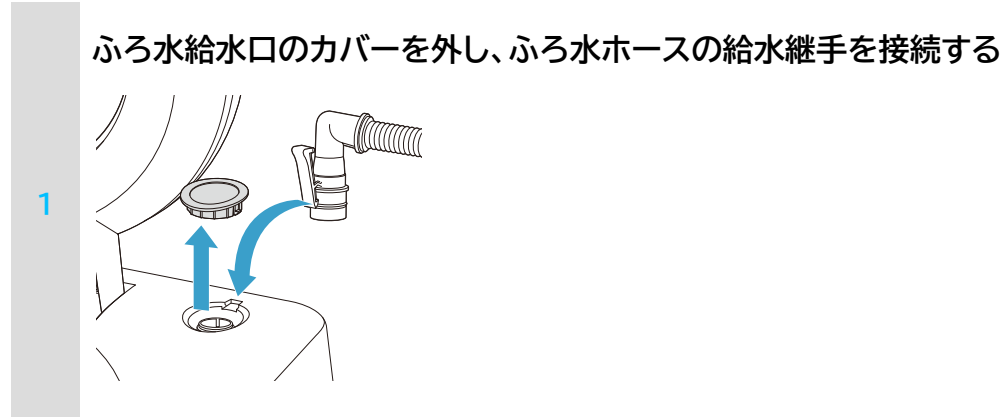
右



ふろの残り湯を使用して洗濯することができます。

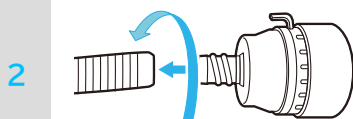
洗い・すすぎにふろ水使用ができるコース	標準・おこのみ・毛布・デリケート
洗いのみふろ水使用ができるコース	お急ぎ
ふろ水使用ができないコース	手洗い・槽洗浄・槽乾燥

- ・すすぎ回数が1回の場合、すすぎにふろ水は使用できません。
- ・ふろ水は40℃以下で使用してください。
- ・硫黄成分(入浴剤などに入っていることがあります)の入ったふろ水は使用しないでください。洗濯・脱水槽を傷める可能性があります。
- ・入浴剤や浴室用洗剤が入ったふろ水は、洗濯・脱水槽を傷めたり、衣類に色が付いたりする可能性があります。入浴剤や浴室用洗剤の注意書きをよくご覧ください。
- ・発泡・ゼリー・とろみ成分のある入浴剤が入ったふろ水は、給水できなかったり、吸水口のフィルターの詰まりの原因になります。また、衣類が汚損するおそれがあります。



- ・ ロックレバーのつめが確実にかかっていることを確認してください。しっかり接続されていないと、ふろ水ホースが抜け、ふろ水を吸い上げることができません。

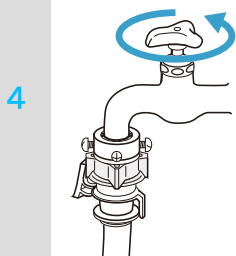
2 ふろ水ホースと吸水口を取り付ける



- ・ ホースが長いときはホースの吸水口側を切ってください。

3 ふろ水ホースをのばして吸水口を浴槽に沈める

4 水栓を開け、洗濯物を入れる



5 を押して電源を入れる

6 でコースを選ぶ

7 を押して、ふろ水を使用する行程を選ぶ

8 自動投入を使用する場合は、洗剤・柔軟剤タンクを選ぶ

- ・ 、、、のいずれかを押します。

9 を押す

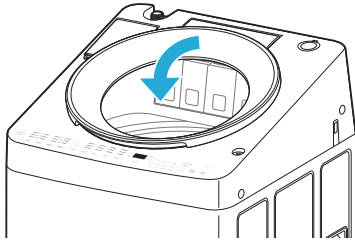
- ・ 洗濯物の量を検知します。

10 洗剤・柔軟剤を手動で投入する場合は、[洗剤・柔軟剤を手動投入する場合は P35](#) を参照する

ふたを閉める

- ・ 運転が始まります。

11

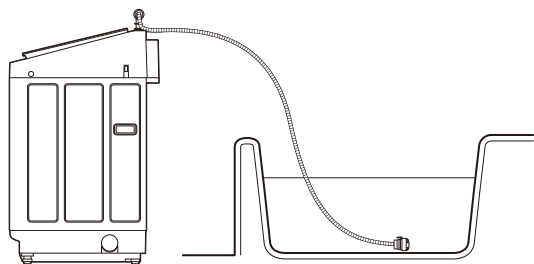


12 洗濯が終了したら、洗濯物を取り出す

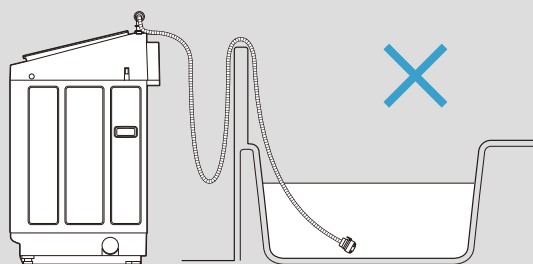
13 糸くずフィルターを掃除する

— 風呂水ホースを使用するときの注意

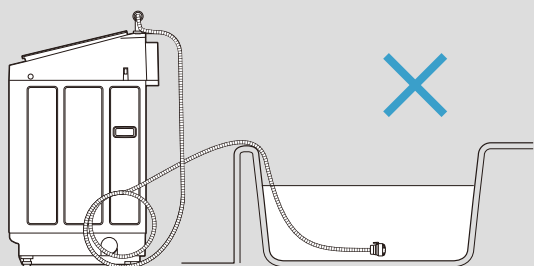
- ・ 吸水口が完全に水に沈むようにしてください。
- ・ 吸水口が水面上に露出すると、風呂水を吸い上げることができません。
- ・ 吸水口が浮き上がらないようにしてください。
(ホースをたるませると、吸水口が浴槽から抜けてしまいます。)



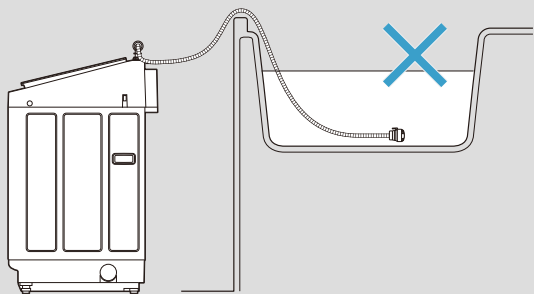
- ・ 高い壁を超えるときは、ホースをたるませない



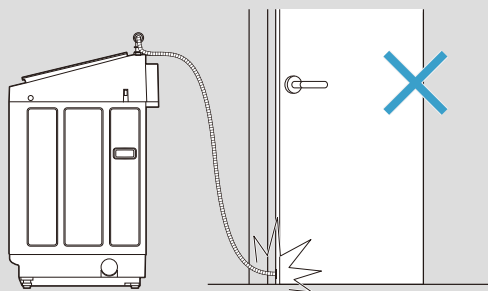
- ・ 巻いたままにしない



- ・ 本体より風呂水の水位が高いところから吸水しない



- ・ 風呂水ホースを、ドアに挟んだり、無理に引っ張ったり、踏みつけたりしない



- ・ 風呂水利用中に風呂水がなくなったときは、水道水に切り替わります。

—呼び水について

- ・ 運転を開始すると、風呂水を吸水するために、呼び水として水道水が給水されます。特に、最初に使用するとき、長期間使用しなかったときは、多めに呼び水が給水されます。
- ・ 呼び水給水を数回行っても風呂水を吸水することができないときは、水道水の給水に切り替わります。

その他の機能

— 自動槽洗浄

- すすぎの水を利用し、槽を回転させることによって洗濯・脱水槽に付着した目に見えない汚れを自動で洗浄します。
- オン設定中は、「標準」「おこのみ」「デリケート」のいずれかのコース(水量が 36L 以上)で、すすぎの最後に自動で槽洗浄をします。
- 脱水のみの運転の場合は、自動槽洗浄はしません。

設定方法

を押して電源を入れた後、を 3 秒以上押す

- 3 秒以上押すたびに設定が切り替わります。(初期設定はオフ)



— 脱水後の布ほぐし機能

- 衣類のからみを低減します。布ほぐしを行うことで衣類が取り出しやすくなります。
- オン設定中は、「標準」「おこのみ」「お急ぎ」のいずれかのコース(水量が 36L 以上)で、脱水終了後に 1 分間の衣類のほぐし動作をします。
- 脱水のみの運転の場合は、ほぐし動作はしません。

設定方法

を押して電源を入れた後、を 3 秒以上押す

- 3 秒以上押すたびに設定が切り替わります。(初期設定はオフ)



チャイルドロック・ふたロック

—チャイルドロックについて

洗濯しているときに、幼児が誤って洗濯・脱水槽に落ちないように、チャイルドロックモードを設定することができます。



こだわり を 3 秒以上押すと、チャイルドロックモードの入／切が切り替わります。

- ・ チャイルドロックモードを入にすると、解除するまでふたのロックが自動でかかります。
チャイルドロックモード中は、運転終了後もふたはロックされたままとなります。

—ふたロックについて

運転中はふたロックがかかります。



ふたロックを解除するには

洗濯の途中でふたロックを解除するには、**スタート一時停止** を押してください。

- ・ 脱水の途中で **スタート一時停止** を押したときは、洗濯脱水槽が停止してからふたロックが解除されます。

お手入れ

お手入れについて



注意

- ・ お手入れは、必ず運転を停止して行ってください。
- ・ シンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性・酸性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。

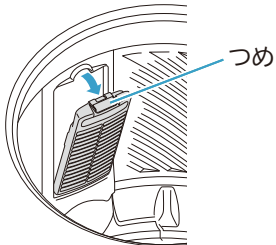
お手入れ時期	お手入れ箇所	お手入れ方法
毎回	糸くずフィルター P71	水洗い
汚れたら	本体外側、自動投入タンク取り付け部 P72	汚れの拭き取り
汚れたら	洗剤投入ケース、ふろ水ホース P73	水洗い
1 か月に 1 回程度	洗濯脱水槽 P74	槽洗浄
定期的に	洗濯脱水槽 P75	槽乾燥
・ 3 か月に 1 回程度 ・ 使用する液体洗剤や柔軟剤を変更するとき ・ 1 か月以上使用しなかったとき ・ タンクのふたを開けたまま放置したとき ・ 使用中の液体洗剤や柔軟剤がゼリー状になるなど 変質したとき		自動洗剤投入タンク・経路 P76 洗浄

各お手入れの説明については、上記のリンクをクリックしてください。

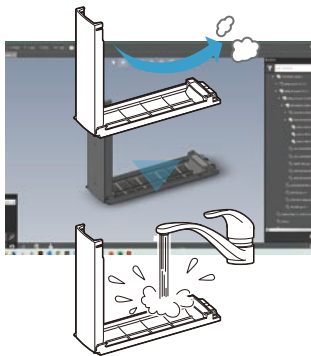
糸くずフィルター

毎回

- ・ フィルターケースを取り外すときは、上部のつめを押し下げて外してください。



糸くずフィルターは、フィルターカバーを開けて糸くずを取り除き、水洗いする



- ・ フィルターケースを取り付けるときは、下端を差し込んで、上部をカチッとなるまで押し込んでください。

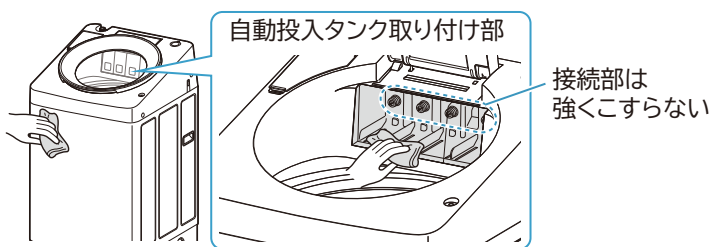


本体外側・自動投入タンク取り付け部

汚れたら

本体外側、自動投入タンク取り付け部は、よくしぼったやわらかい布で汚れを拭き取る

- 汚れが落ちにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、かたくしぼった布などで洗剤分を拭き取ってください。
- 本体(特にふたや操作パネル)に洗剤や柔軟剤が付いたときは、すぐにしぼったタオルなどで拭き取ってください。印字のはがれやプラスチック部分の傷み、金属部の腐食などの原因になります。
- 自動投入タンク取り付け部内の接続部は強くこすらないでください。
パッキンが破れて洗剤や柔軟剤が流れ出たり、自動投入ができなくなったりするおそれがあります。

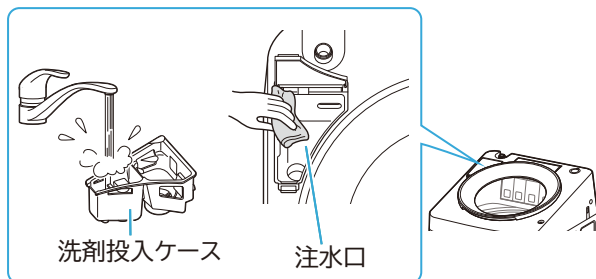


洗剤投入ケース・ふろ水ホース

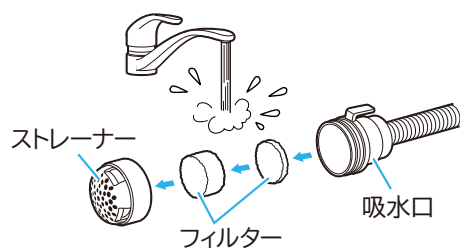
汚れたら

洗剤投入ケース、ふろ水ホースは、外して水洗いする

- ・ 洗剤投入ケースを外したときに、注水口の汚れを拭き取ってください。



- ・ ふろ水ホースは、ストレーナー・フィルターを取り外して水洗いし、ホースは水道水を流し入れて内部のごみを洗い流します。



- ・ シンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性・酸性の強い洗剤、漂白剤などは使用しないでください。

槽洗浄

1 か月に 1 回程度

※衣類は入れないでください。

1



を押して電源を入れる

2



で槽洗浄コースを選ぶ

3



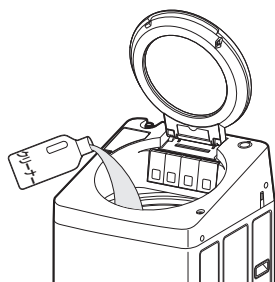
ふたを閉め、を押して給水を開始する

4



給水終了後、を押してふたを開ける

5



塩素系漂白剤・槽洗浄用クリーナーを投入する

6



ふたを閉め、を押す

- ・ 槽洗浄が始まります。

7

槽洗浄が終了したら、糸くずフィルターを掃除する

- ・ 槽洗浄には市販の塩素系漂白剤・槽洗浄用クリーナーを使用してください。
- ・ 塩素系漂白剤・槽洗浄用クリーナーの分量については、塩素系漂白剤・槽洗浄用クリーナーの表示にしたがってください。
- ・ 塩素系漂白剤に表示がない場合は、約 300mL 使用してください。

槽乾燥

定期的に

洗濯脱水槽とパルセーターが高速で回転し、洗濯脱水槽を乾燥させます。

※衣類は入れないでください。

1



を押して電源を入れる

2



で槽乾燥コースを選ぶ

3



を押す

- ・ 槽乾燥が始まります。

・ 黒かびや洗剤かすは槽乾燥では取り除けません。槽洗浄を行ってください。(→[槽洗浄 P74](#))

自動洗剤投入タンク・経路

- ・ 3 か月に 1 回程度
- ・ 使用する液体洗剤や柔軟剤を変更するとき
- ・ 1 か月以上使用しなかったとき
- ・ タンクのふたを開けたまま放置したとき
- ・ 使用中の液体洗剤や柔軟剤がゼリー状になるなど変質したとき

※衣類は入れないでください。

タンクを取り外して、中を水ですすぎ、ぬるま湯(40℃以下)を満杯まで入れ、セットする

1



2



を押して電源を入れる

3

洗剤2

柔軟剤1

と を同時に 3 秒以上押す

- ・ 標準のランプが点滅します。

4

洗浄するタンク(洗剤1、洗剤2、柔軟剤1、柔軟剤2)を選んでボタンを押す

5

スタート
一時停止

を押す

- ・ 洗浄が始まります。

6

洗浄が終了したら、タンクを取り外して、中の水を捨てる

7

タンクをセットした後、液体洗剤・柔軟剤を充填する(→[初めて運転するとき P33](#))

こんなときには 困ったときは

修理を依頼される前に、以下の項目を確認してください。

洗濯がスタートしない

→電源が入っていますか？



を押して電源を入れてください。

→ふたがきちんと閉まっていますか？

ふたをきちんと閉めてください。また、ふたの下に異物がはさまっていないか確認してください。

→タイマー予約の設定になっていませんか？

すぐに洗濯する場合は、一旦電源を切り、再度電源を入れて、洗濯してください。

電源が入らない

→電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか？

電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

ふたが開かない

→運転中に停電しませんでしたか？

運転中に停電したときは、を押して電源を入れてください。

→チャイルドロックを設定していませんか？

チャイルドロックを解除してください。(→[チャイルドロックについて P69](#))

水もれする

→給水ホースが水栓と確実に接続されていますか？

給水ホースを水栓と確実に接続してください。(→据付説明書)

→給水ホースのコネクターと水栓が合っていますか？

給水ホースのコネクターと水栓の形状が合っていないときは、ホースに付属している継手を水栓に取り付けてください。(→据付説明書)

→給水ホース付属のホース継手が確実に水栓に取り付けられていますか？

給水ホース付属のホース継手は、水栓に、すき間のないように確実に取り付け、しっかりねじを締めてください。(→据付説明書)

→排水ホースが排水口から外れていませんか？

洗濯機を取り外し、排水ホースを排水口に確実に接続してください。

→排水口がつまっていますか？

排水口を掃除してください。

→排水ホースが持ち上がっていませんか？

排水ホースが、床面から 10cm 以上持ち上がらないようにしてください。(→据付説明書)

—初めて使用したときに、排水ホースから水が出た

→出荷時の性能テストの水が残っています

異常ではありません。安心してご使用ください。

—排水中にゴボゴボという音がする

→排水が空気と混ざる音がします

異常ではありません。

—給水されない

→すすぎから始まる運転を選んだときは、最初に排水・脱水します

最初に給水する必要があるときは、洗いから始めるように設定してください。(→[洗い時間を変更する P58](#))

→水栓が開いていますか？

水栓を開けてください。

－洗濯の途中で給水される

→洗濯中に水位が下がると、自動的に不足分を給水します

故障ではありません。

－脱水の途中で給水される

→洗濯物の片寄りを検知すると、一時停止して、給水して片寄りを修正します

異常ではありません。給水後再び脱水になります。片寄りが修正しきれないときは、ブザーが鳴って停止します。

－ブザーが鳴って、脱水が途中で停止する

→洗濯物が片寄っていませんか？

洗濯物の片寄りを検知すると、一時停止して、給水して片寄りを修正しますが、修正しきれないときは停止します。ふたを開け、洗濯物の片寄りを手で直してください。(必ず、脱水が完全に停止してから行ってください。)

－洗濯物の量に水量が合っていない

→軽い衣類、水にぬれて重くなった衣類などを洗濯していませんか？

洗濯の水量は最初のパルセーターの回転で検知します。軽い衣類や水にぬれて重くなった衣類などを洗濯するときは、水量ボタンで水量を変更してください。(→[水量を変更する P58](#))

－汚れが落ちにくい

→洗濯物を入れすぎていませんか？

洗濯物の量を適正に減らしてください。(→[洗濯前の準備 P25](#))

→洗剤が少ない可能性があります

洗濯用洗剤は、洗剤量のランプや、洗剤のパッケージの表記にしたがって、適正な量を入れてください。(→[洗剤・柔軟剤の投入量を変えたいとき P31](#))

→洗濯物の汚れが激しい

汚れの激しい洗濯物は、こだわり機能のつけおきを使用して洗ったり、洗いボタンで洗いの時間を長くしたりして洗濯してください。(→[つけおき P61](#))

→泥や食べこぼしなど、落ちにくい汚れは、拭き取るなどの前処理をしてください

—音が大きい、振動する

→電源コード・給水ホース・排水ホースなどが、洗濯機本体に当たっていませんか？

電源コード・給水ホース・排水ホース、本体の位置を調整して当たらないようにしてください。

→金属の小物などと一緒に洗濯していませんか？

金属の小物などは、ポケットなどから取り出して洗濯してください。

→ファスナーやボタンなどが洗濯・脱水槽の内側に当たっている可能性があります

ファスナーやボタンは閉じて洗濯してください。ファスナーやボタンなどがおもて側に出ている衣類は、裏返しにして洗濯してください。

→設置が悪く、がたついていませんか？

水平で安定した場所に据え付けし直してください。

→洗濯物が片寄っている可能性があります

洗濯物が片寄っていると、脱水時振動が大きくなります。を押して一時停止させ、ふたを開けて洗濯物の片寄りを直してください。

－洗濯物にごみがつく

→洗濯・脱水槽が汚れていませんか？(洗剤かす・かびなど)

槽洗浄を行ってください。槽洗浄した後は、糸くずフィルターをお手入れしてください。(→[お手入れ 糸くずフィルター P71](#)、[槽洗浄 P74](#))

－洗濯物にしみがつく

→液体洗剤が部分的について、しみになることがあります

手動投入をするときは液体洗剤・液体漂白剤は槽内の洗剤投入ケースに投入してください。(→[洗剤・柔軟剤を手動投入する場合は P35](#))

－洗濯物に糸くずが付く

→前回の洗濯物の糸くずがたまっている可能性があります

洗濯後毎回糸くずフィルターをお手入れしてください。(→[お手入れ 糸くずフィルター P71](#))

→色の濃い衣料などは糸くずが目立ちます

市販の糸くず防止用洗濯ネットを使用してください。

－洗濯物に洗剤が付く

→水温が低いと洗剤が溶けにくくなります

水温が低いときは、ふろの残り湯を使用するなどしてください。

→洗濯物が軽かったり、分厚かったりすると、水に浮いて、洗剤が残りやすくなります

軽いものや分厚いものは、下の方に沈めて洗濯してください。

→粉石けんを使用していませんか？

粉石けんは溶けにくいことがあります。別の容器に 30℃くらいのぬるま湯を用意し、溶かしてから使用してください。(→[洗剤・柔軟剤を手動投入する場合は P35](#))

－洗濯物が黄ばむ

→断水などの後、鉄さびなどでにごった水を使用していませんか？

- ・断水などの後は、水がきれいになるのを待って使用してください。
- ・白い洗濯物が黄ばんでしまったときは、市販の還元型漂白剤を使用してください。(色物・柄物には使用できません。)

－洗濯物が傷む・毛羽立つ

→デリケートな洗濯物を標準コースで洗っていませんか？

- ・デリケートな洗濯物は、洗濯ネットに入れる・デリケートコースで洗濯するなどしてください。
- ・毛羽立ちやすい洗濯物は裏返して洗濯するなどしてください。

－色移りする

→色落ちしやすいものを一緒に洗濯していませんか？

色落ちしやすいものは、色別にして洗濯してください。

－洗濯物がごわごわする

→パイル地のタオルなどは、パイルが寝て、ごわつきます

柔軟剤を使用してください。

－風乾燥を使用して運転したのに乾きが悪い

→風乾燥は温風を使用しないため、室温や湿度によって乾きに差が出ます

乾きが足りないときは、洗いとすすぎをなしにして、脱水+風乾燥だけの追加運転をしてください。(→[風乾燥 P61](#))

－洗濯物がおう

→洗濯・脱水槽が汚れていませんか？(かびなど)

槽洗浄を行ってください。(→[お手入れ 槽洗浄 P74](#))

→洗濯物を生乾きのまま放置しませんでしたか？

洗濯物は、洗濯終了後できるだけ早く取り出し、適正な方法で乾かしてください。

— 液体洗剤・柔軟剤が自動投入されない

→タンクに、液体洗剤・柔軟剤が充填されていない可能性があります

液体洗剤・柔軟剤を充填してください。(→[初めて運転するとき P33](#))

→自動投入設定が解除されていませんか？

洗剤・柔軟剤タンクのボタン上のランプが点灯しているか確認してください。消灯している場合は自動投入設定が解除になっています。洗剤・柔軟剤タンクのボタンを押してランプを点灯させてください。(→[洗剤・柔軟剤を手動投入する場合は P35](#))

→タンク内の液体洗剤・柔軟剤が空になっていませんか？

液体洗剤・柔軟剤を補充してください。(→[初めて運転するとき P33](#))

→タンク内で液体洗剤・柔軟剤が変質していませんか？

自動洗剤投入口のふたを開けたままにしたり、粘性の高いもの、固まったものや分離したものを使用した場合、タンク内に変質したものが残っている場合があります。お手入れをしてください。(→[お手入れ 自動洗剤投入タンク・経路 P76](#))

→自動投入経路がつまっている

自動投入タンク・経路のお手入れをしてください。(→[お手入れ 自動洗剤投入タンク・経路 P76](#))

— ふろ水が給水されない

→水栓が閉まっていますか？

呼び水を給水するために、水栓は開けてください。

→ふろ水ホースが破損していませんか？

ふろ水ホースを新しいものに交換してください。ふろ水ホースについては、[アイリスコール P91](#)(☎ [電話をかける](#))へご相談ください。

—ふろ水使用に設定しているのに、水道水が給水される

→ふろ水ホースがたるんでいませんか？

ふろ水ホースがたるんでいると、水位の高低差のために、ふろ水を吸水できないことがあります。ふろ水ホースをたるませないようにしてください。

→ふろ水ホースの吸水口がつまっていませんか？

吸水口を分解して、吸水口とフィルターを洗ってください。(→[お手入れ 洗剤投入ケース・ふろ水ホース P73](#))

→ふろ水に、発泡・ゼリー・とろみ成分のある入浴剤が入っていませんか？

発泡・ゼリー・とろみ成分のある入浴剤が入ったふろ水は使わないでください。

→ふろ水ホースの吸水口が浮いていませんか？

吸水口が水面より下に沈むようにしてください。

→ふろ水がなくなっていないですか？

ふろ水がなくなると、自動的に水道水に切り替わります。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール P91](#)(☎ [電話をかける](#))へお問い合わせください。



警告

・ ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

・ [お問い合わせ P91](#)

こんな表示が出たときは

エラーコード	状態	原因と対処
[1] または [7]	洗濯が止まる	排水ホースが正しく取り付けられていません 排水ホースの取り付け状態を確認してください。確認後、ふたを開閉することで運転を再開します。
		排水ホースがつまっています 排水ホースを点検して、つまっているものを取り除いてください。取り除ききれないときは、 アイリスコール P91 (☎ 電話をかける)へご相談ください。
		住宅の排水経路がつまっています 洗濯機をどけ、排水ホースを外して、排水口を掃除してください。 排水口の掃除だけで不十分な場合は、水道業者に排水経路の修理を依頼してください。
		[2-1]
[2-3]		ふたロックがかかりません ふたロック部に異物がはさまっている場合は、取り除いてください。ふたがきちんと閉まってない場合は、ふたが閉まることを確認し電源を入れ直してください。
[3] または [7]		洗濯物が片寄っていて脱水ができません ふたを開け、洗濯物の片寄りを直してください。
		洗濯物の量が多いです 洗濯物の量を減らしてください。
		洗濯ネットに大量の洗濯物を詰め込んで洗濯しています 洗濯ネットに入れる洗濯物は小分けにしてください。
		大きな洗濯物を洗濯しています 大きな洗濯物は毛布コースで、記載を守って洗ってください。(→ 毛布コース P45)
		洗濯ネットに入れた洗濯物が洗濯物の上の方にあるので、動作が不安定になります 洗濯ネットに入れた洗濯物は洗濯物の下の方に入れ直してください。
		設置が悪くがたついています

		水平で安定した場所に据え付けし直してください。
E5		水栓が開けられていません 水栓を開いてください。
		水道が凍結したり断水したりしています 水道が復旧するまで使用を停止してください。
		給水口にごみがつまっています 据付専門業者または アイリスコール P91 (☎ 電話をかける)へご連絡ください。
E8		手動給水の水位が限界を超えています 自動的に排水し、水位が正常になったら洗濯を再開してください。
E○	電源が入らない	故障の可能性があります お買い上げの販売店、または アイリスコール P91 (☎ 電話をかける)へお問い合わせください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール P91](#)(☎ [電話をかける](#))へお問い合わせください。



警告

・ ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

- ・ [お問い合わせ P91](#)

保証とアフターサービス

—保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。
保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

—保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。
保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

—保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[アイリスコール P91](#) (☎ [電話をかける](#))にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

—補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、6 年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

—アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール P91](#) (☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。

仕様

洗濯容量		8.0kg
製品寸法	ホース含まず	幅 553×奥行 637×高さ 1003mm
	ホース含む	幅 593×奥行 637×高さ 1032mm
製品質量		39kg
定格電圧		AC100V
定格消費電力		420W
定格周波数		50／60Hz
運転時間		40 分

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

商標

- ・ QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

長期使用製品について

経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容を、製品本体に表示しています。

【製造年】

【設計上の標準使用期間】

— 設計上の標準使用期間

JIS 基準に基づく標準的な使用条件下で使用した場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間のことです。無料修理を行う保証期間とは異なります。

標準的な使用条件(JIS 基準に基づく)

環境条件	電圧	AC100V
	周波数	50/60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
負荷条件	負荷	標準容量
	コース	標準コース
	給水圧	0.1~0.8MPa
	給湯・給水温度	20±15℃
想定時間	1 日の平均使用回数	1.5 回
	1 回の使用時間	標準コースの時間
	1 年間の使用日数	365 日
	1 年間の使用回数	1.5 回×365 日 = 547.5 回/年



注意

- ・製品の劣化や故障はさまざまな要因に影響されます。上記の標準的な使用期間に満たない場合でも、異常が見られたときには、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店または[アイリスコール P91](#)(☎ [電話をかける](#))にご相談ください。

※標準的な使用条件を超えて使用した場合に、標準使用期間よりも短い期間で経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

アイリスコール:[0800-919-0770](tel:0800-919-0770) (通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

お客様サポート:<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>